

こどもの生活に関する実態調査 報告書

令和8年2月

奈良県

目次

I 調査実施の概要

■ 調査目的	2
■ 実施概要	2

II 調査結果の概要

1 回答者属性	4
2 家計の状況について	7
2-1 世帯収入	7
2-2 世帯年収の内容	10
2-3 自身の仕事による年間収入	11
2-4 家計の状況	12
2-5 経済的理由によって困った経験	13
2-6 こどものおこづかい額	14
2-7 生活総合満足度	15
3 住まいの状況について	16
3-1 住居種別	16
4 子育てについて	17
4-1 こどもと過ごす時間の評価	17
4-2 こどもについての悩み	18
4-3 こどもの将来についての不安	20
4-4 こどもに対する進学希望	21
4-5 こどもの将来への期待	22
4-6 期待できない理由	23
5 こどもの生活実態について	24
5-1 こどもの平日の放課後の過ごし方	24
5-2 おうちの手伝いの状況	25
5-3 学習塾や習いごとなどの状況	26
5-4 自信の有無	27
5-5 幸福度	28
5-6 自分の体や気持ちで気になること	29
5-7 いやなことや悩んでいること	30
5-8 学習理解度	31
5-9 将来の希望進学先	32

6 仕事の状況について	33
6-1 就業状況	33
6-2 仕事の内容①働き方	34
6-3 仕事の内容②平均帰宅時間	35
6-4 非就業の理由	36
6-5 就業希望	37
7 養育費・親子交流の状況について	38
7-1 養育費の取り決め状況	38
7-2 養育費の取り決めをしていない理由	39
7-3 養育費の支払い状況	40
7-4 養育費の月額	41
7-5 養育費に関する相談先	42
7-6 親子交流の取り決め状況	43
7-7 親子交流の実施状況	44
8 各種の相談窓口について	45
8-1 相談窓口の認知状況	45
8-2 相談窓口の利用への不安要素	46
9 支援体制について	47
9-1 利用したことがある相談・支援制度	47
9-2 県・市町村に期待する相談・支援体制	48
9-3 重要だと思う制度・支援	49
10 その他	50
10-1 生活についての悩み	50
10-2 将来についての不安	51
10-3 自立生活意識	52
10-4 こども食堂の認知状況	53
10-5 こども食堂の利用意向	54

I 調査実施の概要

■ 調査目的

本県のこどもの貧困対策が、より県民ニーズに寄り添ったものとなるよう、県内のこどもとその家族の生活状況、格差実態、及び各種支援制度の利用状況等を調査した。

併せて、ひとり親世帯等の福祉において重点的に取り組むべき課題を明確化するため、県内の母子世帯、父子世帯及び寡婦世帯の実態等を調査した。

■ 実施概要

		①奈良県こどもの生活に関する実態調査 (以下、小中学生世帯調査) [前回調査：令和元年度]			②奈良県ひとり親世帯等実態調査 (以下、ひとり親世帯調査) [前回調査：令和元年度]		
調査実施期間		令和7年9月1日(月)～9月30日(火)			令和7年8月1日(金)～9月30日(火)		
調査対象者		県内の公立学校に通う小学5年生・中学2年生の 児童生徒及びその保護者			県内で児童扶養手当を受給している母子家 庭の母・父子家庭の父、及び寡婦		
		計	小学5年生の児童 及び保護者	中学2年生の生徒 及び保護者	母子世帯	父子世帯	寡婦世帯
		2,000世帯	1,000世帯	1,000世帯	3,550世帯	380世帯	70世帯
配布方法		学校からアンケート表を配布			市町村窓口でアンケート票 を配布		アンケート 票を郵送
回収方法		郵送及びWEB回収			郵送及びWEB回収		
回収数 (回収率)		《計》 2,201サンプル (55.0%)	《小中学生》 1,074サンプル (53.7%)	《保護者》 1,127サンプル (56.4%)	989サンプル (24.7%)		
(内訳)	紙	1,403サンプル (63.7%)	708サンプル (65.9%)	695サンプル (61.7%)	462サンプル(46.7%)		
	WEB	798サンプル (36.3%)	366サンプル (34.1%)	432サンプル (38.3%)	527サンプル(53.3%)		

II 調査結果の概要

■ 注記

- 1：ひとり親世帯調査では、父子世帯及び寡婦は回答数が少ないため参考値として扱い、調査結果のコメントについては、母子世帯の分析を中心に記載する。
- 2：小中学生世帯調査の調査対象が小学5年生または中学2年生のこどもがいる世帯であるのに対して、ひとり親世帯調査の母子世帯の調査対象は、配偶者のない女子と20歳未満のこどもがいる世帯であり、両世帯のこどもの対象が異なるため、参考として比較している。
- 3：ひとり親調査の世帯種別の定義は以下の通りとする。
母子世帯：配偶者のない女子と20歳未満のこどもがいる世帯
父子世帯：配偶者のない男子と20歳未満のこどもがいる世帯
寡婦世帯：配偶者のない女子で、かつて母子家庭の母であった者がいる世帯
※いずれも、他に同居している方（父母、兄弟姉妹など）がいる場合も含む

■ 当報告書の留意点

- 1：設問毎の有効回答数は、グラフ中に「n=***」と表記し、クロス集計のグラフ・数表では、集計区分毎の有効回答数を「n=***」と表記している。
- 2：集計結果の百分率（%）は、小数点以下第2位を四捨五入した値を表記している。このため、単数回答設問の選択肢毎の構成比の見かけ上の合計が100.0%にならない場合がある。
- 3：複数回答設問では、当該設問に回答者数を分母として選択肢毎にそれぞれ構成比を求めている。そのため、構成比の合計は通常100.0%にはならない。
- 4：属性別のクロス集計分析におけるサンプル誤差は、50サンプルで最大13.9%、30サンプルで最大17.9%発生する。この誤差を考慮して、30サンプル未満の属性の回答比率については参考値として扱う。
- 5：回答割合は、小数点第2位を四捨五入して算出しているため、区分分けしている集計については、詳細な区分の割合の合計と一致しない場合がある。

■ 報告書の表記について

- SA：単数回答
MA：複数回答（あてはまるものをすべて選択する場合はMAと記載 N個まで選択可能な場合、MA「N」と記載）
J：実数回答

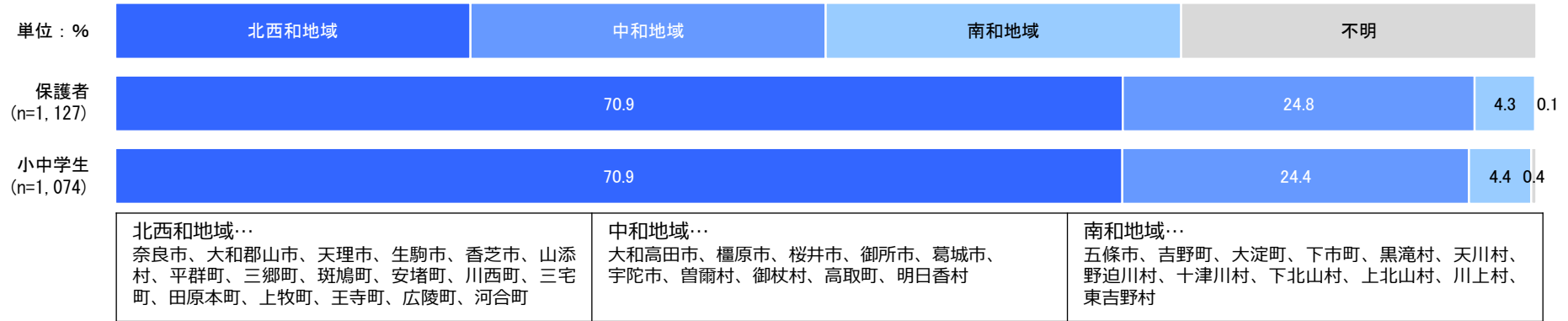
■ 報告書及び概要版について

- 1：当報告書は、「こどもの生活に関する実態調査」の概要版のため、主な調査結果に絞り掲載している。
また、本県が実施した調査と比較することにより、調査結果の特徴を表している。別途作成する調査報告書においては、すべての回答結果を掲載する。
- 2：今回の調査結果について、比較対象とした調査は以下のとおり。
 - ・奈良県ひとり親世帯等実態調査・奈良県こどもの生活に関する実態調査（令和7年度）…「今回調査」と表記
 - ・奈良県ひとり親世帯等実態調査・奈良県子どもの生活に関する実態調査（令和元年度）…「前回調査」と表記

1 回答者属性

■ 小中学生世帯調査

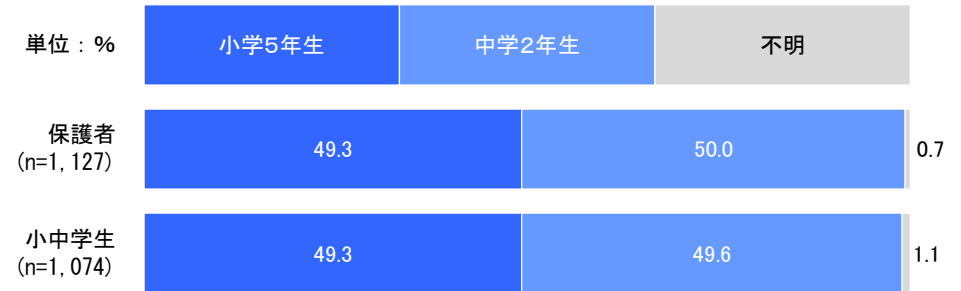
①居住地（SA）



②保護者の年齢（SA）



③子どもの学齢（SA）



④回答者の同居家族（世帯構成）（MA）

サンプル数	受け取った調査票を 本人（調査票を 取った子）	母	父	兄・姉	弟・妹	祖母	祖父	親戚・おばなど	その他	不明
1,127	100.0	97.7	79.5	42.6	41.4	8.3	5.2	0.8	0.4	-

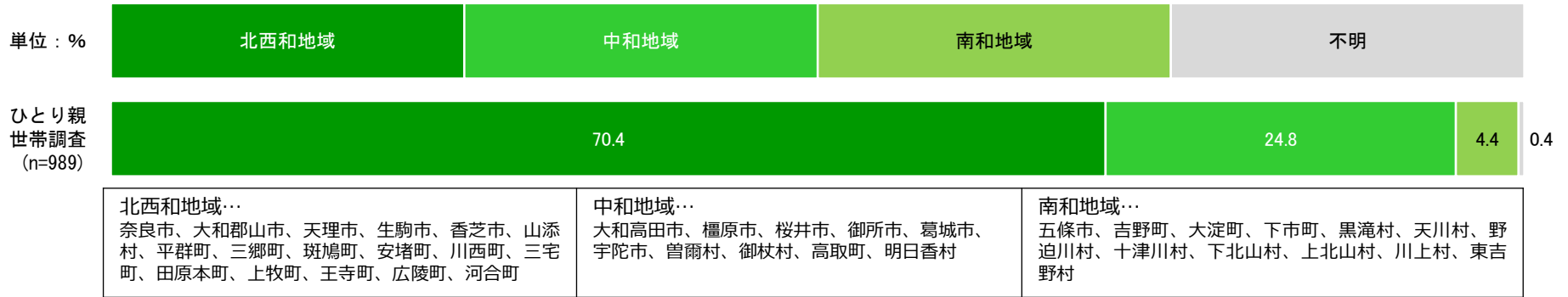
（単位：%）

項目は、調査票を受け取ったこどもからみた続柄

1 回答者属性

■ ひとり親世帯調査

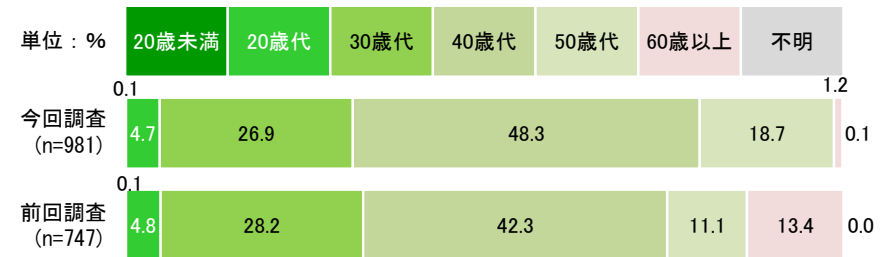
①居住地（SA）



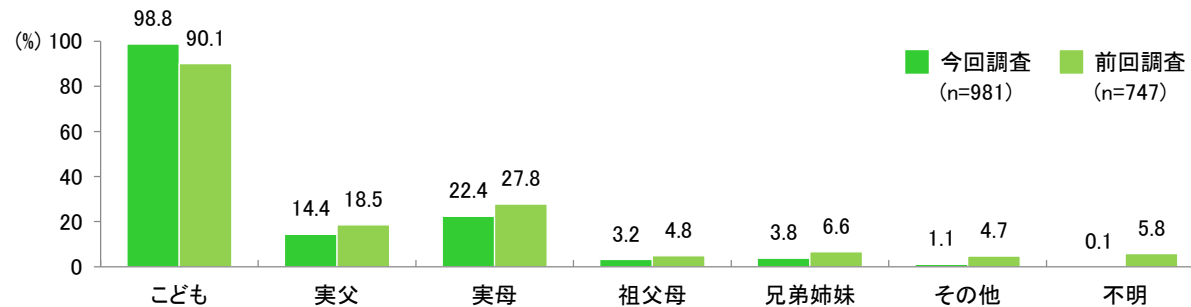
②ひとり親世帯の構成（SA）



③回答者の年齢（SA）



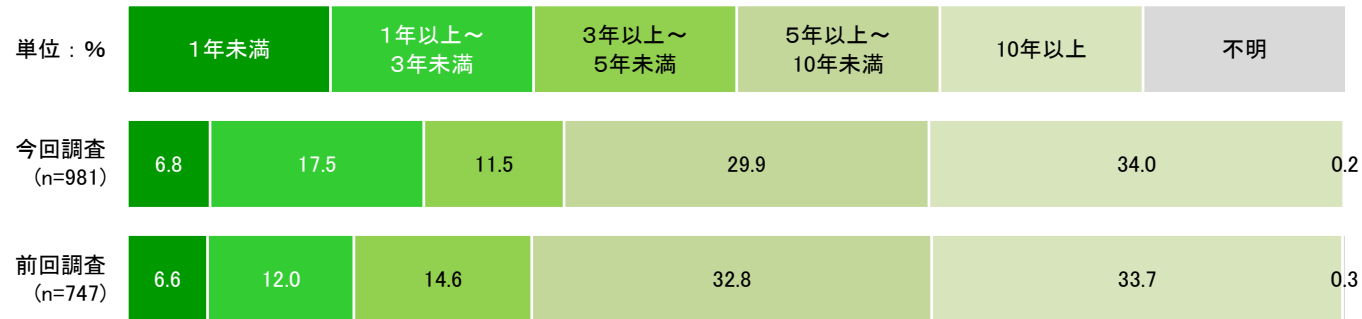
④回答者の同居家族（世帯構成）（MA）



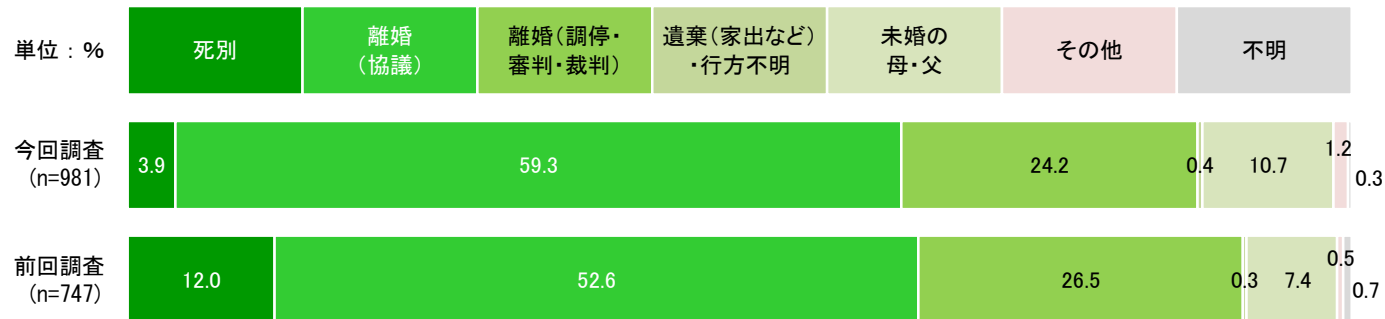
1 回答者属性

■ ひとり親世帯調査

⑤ひとり親の期間（SA）



⑥ひとり親になった理由（SA）



2 家計の状況について

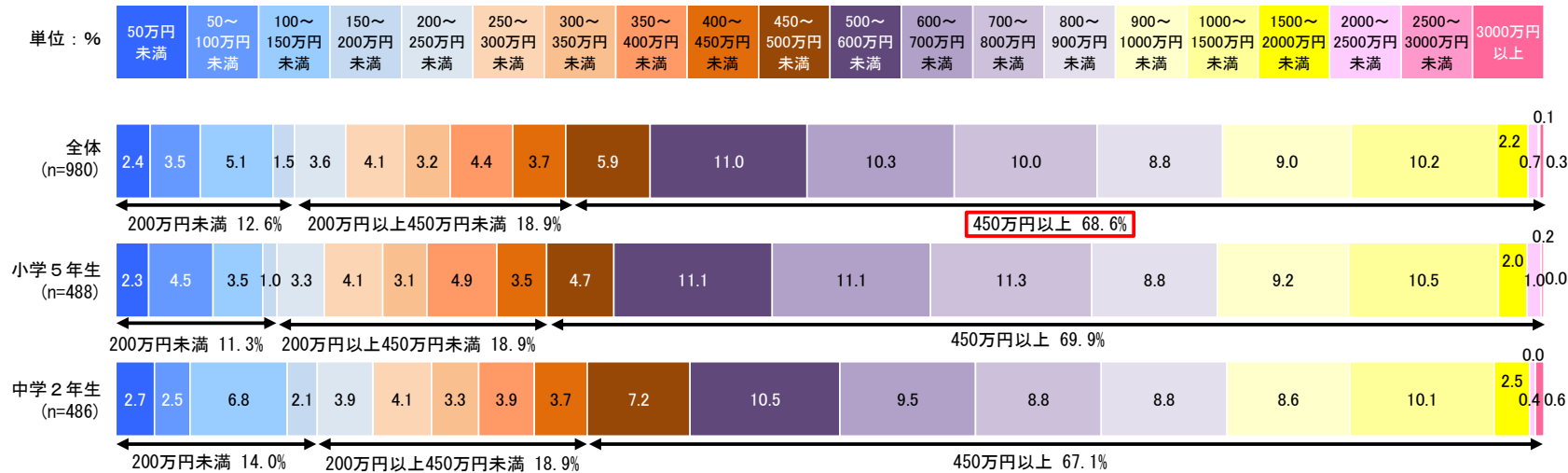
2-1 世帯収入

■ 小中学生世帯調査

問 あなたの世帯の昨年（令和6年）の年間収入（税込）はどの程度ですか。（SA）

全世界の68.6%が450万円以上の年収があるとしているが、保護者の勤務形態によって大きな差がみられる。

- 勤務形態別にみると、「正社員・正職員」では「200万円未満」が3.6%である一方、「有期雇用」では22.8%と大きな差がみられる。
- 前回調査に比べて、200万円以上450万円未満の世帯が6.2ポイント減少し、450万円以上の世帯が6.1ポイント増加している。



* 「わからない」「不明」回答者を除く
「わからない」「不明」の数値は8ページを参照

調査項目	n	50万円未満	50～100万円未満	100～150万円未満	150～200万円未満	200～250万円未満	250～300万円未満	300～350万円未満	350～400万円未満	400～450万円未満	450～500万円未満	500～600万円未満	600～700万円未満	700～800万円未満	800～900万円未満	900～1000万円未満	1000～1500万円未満	1500～2000万円未満	2000～2500万円未満	2500～3000万円未満	3000万円以上	200万円未満	200万円以上450万円未満	450万円以上	
		前回全体	526	1.9	4.0	3.8	2.7	2.1	4.6	5.9	5.9	6.7	8.4	10.5	9.5	9.5	6.5	7.2	9.1	1.0	0.4	0.2	0.4	12.4	25.1
全体	980	2.4	3.5	5.1	1.5	3.6	4.1	3.2	4.4	3.7	5.9	11.0	10.3	10.0	8.8	9.0	10.2	2.2	0.7	0.1	0.3	12.6	18.9	68.6	
こどもの学齢別	小学5年生	488	2.3	4.5	3.5	1.0	3.3	4.1	3.1	4.9	3.5	4.7	11.1	11.1	11.3	8.8	9.2	10.5	2.0	1.0	0.2	-	11.3	18.9	69.9
	中学2年生	486	2.7	2.5	6.8	2.1	3.9	4.1	3.3	3.9	3.7	7.2	10.5	9.5	8.8	8.8	8.6	10.1	2.5	0.4	-	0.6	14.0	18.9	67.1
勤務形態別	正社員・正職員	329	0.3	0.6	1.8	0.9	3.3	5.5	3.3	3.6	4.9	5.8	7.3	12.2	10.9	10.3	11.2	14.9	1.8	1.2	-	-	3.6	20.7	75.7
	有期雇用	355	2.5	7.9	10.1	2.3	4.5	3.4	1.7	4.8	3.9	7.0	13.5	9.9	8.7	7.3	6.2	4.5	1.1	-	0.3	0.3	22.8	18.3	58.9
こどもの学習理解度別	わかる	559	1.4	4.3	4.1	0.5	3.0	3.2	2.9	3.6	4.1	4.3	11.1	10.2	10.7	10.6	10.9	10.7	3.2	0.7	0.2	0.2	10.4	16.8	72.8
	わかるときとわからないときがある	304	3.9	2.0	6.6	2.6	3.9	4.6	3.9	5.3	3.6	8.6	10.9	8.2	9.5	6.3	6.6	10.9	1.0	1.0	-	0.7	15.1	21.4	63.5
	わからない	33	3.0	-	-	-	3.0	9.1	-	6.1	3.0	21.2	9.1	18.2	6.1	3.0	3.0	15.2	-	-	-	-	3.0	21.2	75.8
こどもの自信の有無別	ある	629	2.5	2.7	5.7	0.8	3.2	3.5	3.2	4.8	3.3	5.7	11.0	10.7	9.4	9.9	9.4	10.3	2.7	0.6	0.2	0.5	11.8	18.0	70.3
	ない	260	1.9	5.0	2.7	2.3	3.8	5.4	3.1	3.1	5.4	8.1	11.5	7.3	11.5	6.2	8.1	11.9	1.5	1.2	-	-	11.9	20.8	67.3

単位：%

2 家計の状況について

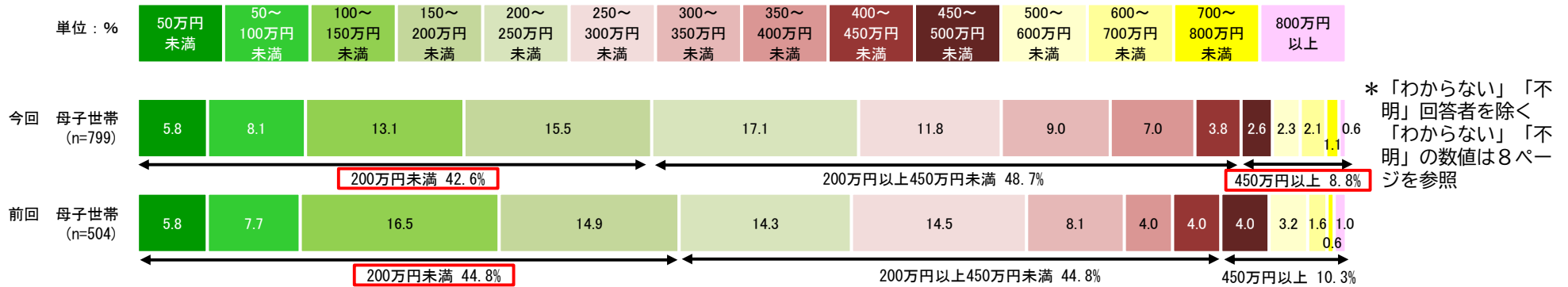
2-1 世帯収入

■ ひとり親世帯調査

問 あなたの世帯の昨年（令和6年）の年間収入（税込）はどの程度ですか。（SA）

母子世帯の年収は、「450万円以上」が8.8%で、「200万円未満」が4割以上を占めている。

- 母子世帯の世帯年収は、「200万円未満」が42.6%であり、小中学生世帯（p.6 12.6%）の約3.4倍となっている。ただし、前回調査と比較すると、「200万円未満」が前回調査（44.8%）から2.2ポイント減少している。
- 末子の就学等状況別でみると、学齢が高くなるとともに「200万円未満」が減少している。



	n	50万円未満	50～100万円未満	100～150万円未満	150～200万円未満	200～250万円未満	250～300万円未満	300～350万円未満	350～400万円未満	400～450万円未満	450～500万円未満	500～600万円未満	600～700万円未満	700～800万円未満	800万円以上	計			
前回 母子世帯	504	5.8	7.7	16.5	14.9	14.3	14.5	8.1	4.0	4.0	4.0	3.2	1.6	0.6	1.0	44.8	44.8	89.7	10.3
今回 全体	856	6.0	7.8	12.9	15.2	16.4	11.4	8.9	7.2	4.2	2.8	3.0	2.2	1.2	0.8	41.8	48.1	89.9	10.0
ひとり親世帯種別																			
母子世帯	799	5.8	8.1	13.1	15.5	17.1	11.8	9.0	7.0	3.8	2.6	2.3	2.1	1.1	0.6	42.6	48.7	91.3	8.8
父子世帯	40	7.5	-	7.5	5.0	2.5	5.0	5.0	15.0	12.5	7.5	20.0	5.0	2.5	5.0	20.0	40.0	60.0	40.0
寡婦世帯	14	14.3	7.1	14.3	14.3	14.3	14.3	14.3	-	7.1	-	-	-	-	-	50.0	50.0	100.0	-
末子の就学等状況別																			
就学前	144	16.0	6.3	11.8	15.3	14.6	10.4	6.3	9.7	4.2	1.4	1.4	0.7	0.7	1.4	49.3	45.1	94.4	5.6
小学生	300	5.7	10.3	14.7	15.3	16.0	11.3	5.7	4.7	4.7	2.7	4.0	2.7	1.7	0.7	46.0	42.3	88.3	11.7
中学生	383	2.9	6.5	10.7	14.4	18.0	12.3	12.5	8.6	3.7	3.4	2.6	2.6	1.0	0.8	34.5	55.1	89.6	10.4
その他大学生・社会人など	20	-	5.0	25.0	30.0	5.0	5.0	10.0	-	10.0	-	10.0	-	-	-	60.0	30.0	90.0	10.0

単位：%

2 家計の状況について

2-1 世帯収入

【参考】世帯年収（「わからない」「不明」を含んだ数値）

■ 小中学生世帯調査

		n	50万円未満	150万円未満	1150万円未満	2105万円未満	2250万円未満	3205万円未満	3350万円未満	4305万円未満	4450万円未満	5405万円未満	6500万円未満	7600万円未満	8700万円未満	9800万円未満	1900万円未満	1150万円未満	2105万円未満	2250万円未満	3205万円未満	3000万円以上	わからない	不明	2000万円未満	4250万円未満	4500万円以上
前回 全体		644	1.6	3.3	3.1	2.2	1.7	3.7	4.8	4.8	5.4	6.8	8.5	7.8	7.8	5.3	5.9	7.5	0.8	0.3	0.2	0.3	7.3	11.0	10.2	20.4	51.2
全 体		1,127	2.1	3.0	4.4	1.3	3.1	3.5	2.8	3.8	3.2	5.1	9.6	9.0	8.7	7.6	7.8	8.9	2.0	0.6	0.1	0.3	7.8	5.2	10.9	16.4	59.6
子どもの学齢別	小学5年生	556	2.0	4.0	3.1	0.9	2.9	3.6	2.7	4.3	3.1	4.1	9.7	9.7	9.9	7.7	8.1	9.2	1.8	0.9	0.2	-	7.4	4.9	9.9	16.5	61.3
	中学2年生	563	2.3	2.1	5.9	1.8	3.4	3.6	2.8	3.4	3.2	6.2	9.1	8.2	7.6	7.6	7.5	8.7	2.1	0.4	-	0.5	8.2	5.5	12.1	16.3	57.9
勤務形態別	正社員・正職員	349	0.3	0.6	1.7	0.9	3.2	5.2	3.2	3.4	4.6	5.4	6.9	11.5	10.3	9.7	10.6	14.0	1.7	1.1	-	-	3.7	2.0	3.4	19.5	71.3
	有期雇用	406	2.2	6.9	8.9	2.0	3.9	3.0	1.5	4.2	3.4	6.2	11.8	8.6	7.6	6.4	5.4	3.9	1.0	-	0.2	0.2	6.7	5.9	20.0	16.0	51.5
子どもの学習理解度別	わかる	652	1.2	3.7	3.5	0.5	2.6	2.8	2.5	3.1	3.5	3.7	9.5	8.7	9.2	9.0	9.4	9.2	2.8	0.6	0.2	0.2	8.1	6.1	8.9	14.4	62.4
	わかるときとわからないときがある	338	3.6	1.8	5.9	2.4	3.6	4.1	3.6	4.7	3.3	7.7	9.8	7.4	8.6	5.6	5.9	9.8	0.9	0.9	-	0.6	6.2	3.8	13.6	19.2	57.1
	わからない	37	2.7	-	-	-	2.7	8.1	-	5.4	2.7	18.9	8.1	16.2	5.4	2.7	2.7	13.5	-	-	-	-	8.1	2.7	2.7	18.9	67.6
子どもの自信の有無別	ある	729	2.2	2.3	4.9	0.7	2.7	3.0	2.7	4.1	2.9	4.9	9.5	9.2	8.1	8.5	8.1	8.9	2.3	0.5	0.1	0.4	8.4	5.3	10.2	15.5	60.6
	ない	289	1.7	4.5	2.4	2.1	3.5	4.8	2.8	2.8	4.8	7.3	10.4	6.6	10.4	5.5	7.3	10.7	1.4	1.0	-	-	5.2	4.8	10.7	18.7	60.6

単位：%

■ ひとり親世帯調査

		n	50万円未満	150万円未満	1150万円未満	2105万円未満	2250万円未満	3205万円未満	3350万円未満	4305万円未満	4450万円未満	5405万円未満	6500万円未満	7600万円未満	8700万円未満	8000万円以上	わからない	不明	2000万円未満	4250万円未満	4500万円未満	4500万円以上
前回 母子世帯		605	4.8	6.4	13.7	12.4	11.9	12.1	6.8	3.3	3.3	3.3	2.6	1.3	0.5	0.8	11.9	4.8	37.3	37.4	74.7	8.5
今回 全体		969	5.3	6.9	11.4	13.4	14.4	10.1	7.8	6.4	3.7	2.5	2.7	2.0	1.0	0.7	10.1	1.5	36.9	42.5	79.5	8.9
ひとり親世帯種別	母子世帯	911	5.0	7.1	11.5	13.6	15.0	10.3	7.9	6.1	3.3	2.3	2.0	1.9	1.0	0.5	10.6	1.6	37.3	42.7	80.0	7.7
	父子世帯	41	7.3	-	7.3	4.9	2.4	4.9	4.9	14.6	12.2	7.3	19.5	4.9	2.4	4.9	2.4	-	19.5	39.0	58.5	39.0
	寡婦世帯	14	14.3	7.1	14.3	14.3	14.3	14.3	14.3	-	7.1	-	-	-	-	-	-	-	50.0	50.0	100.0	-
末子の就学等状況別	就学前	171	13.5	5.3	9.9	12.9	12.3	8.8	5.3	8.2	3.5	1.2	1.2	0.6	0.6	1.2	14.6	1.2	41.5	38.0	79.5	4.7
	小学生	335	5.1	9.3	13.1	13.7	14.3	10.1	5.1	4.2	4.2	2.4	3.6	2.4	1.5	0.6	9.6	0.9	41.2	37.9	79.1	10.4
	中高生	431	2.6	5.8	9.5	12.8	16.0	10.9	11.1	7.7	3.2	3.0	2.3	2.3	0.9	0.7	9.5	1.6	30.6	49.0	79.6	9.3
	その他大学生・社会人など	21	-	4.8	23.8	28.6	4.8	4.8	9.5	-	9.5	-	9.5	-	-	-	-	4.8	57.1	28.6	85.7	9.5

単位：%

2 家計の状況について

2-2 世帯年収の内容

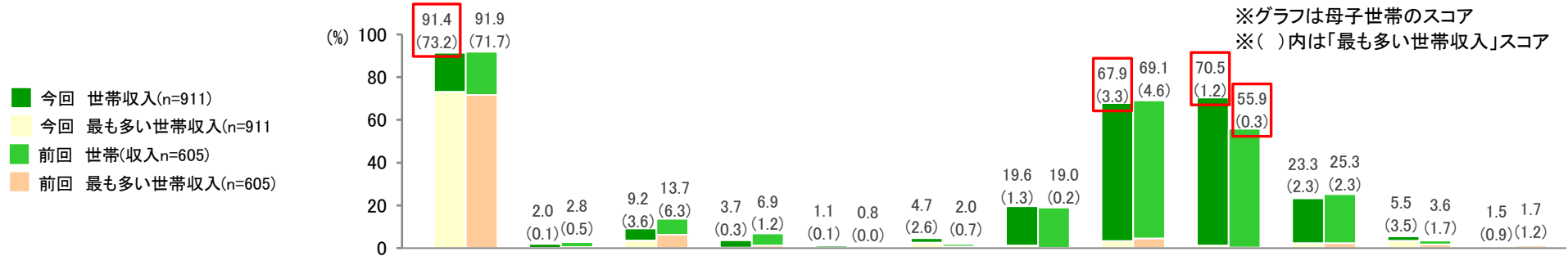
■ ひとり親世帯調査

問 あなたの世帯収入は、何によってまかなわれていますか。(MA)

問 「あなたの世帯収入は、何によってまかなわれていますか。」で選んだ世帯収入の中で、最も多いものはどれですか。(SA)

母子世帯の91.4%が自身の仕事の収入を得ており、「児童扶養手当」も67.9%が受給している。また、前回より「児童手当」が増加している。

- 母子世帯では、91.4%が「あなたの仕事の収入」で収入を得ており、「児童手当」(70.5%)や「児童扶養手当」(67.9%)も世帯の収入としているが、「児童手当」は前回調査(55.9%)より14.6ポイント高くなっている。



		n	あなたの仕事の収入	子どもの仕事の収入	その他の家族や同居の収入	別居している家族からの親や他の家の収入	株式配当、不動産収入、預金利息	年金・労災などの収入	配偶者からの養育費や援助	元配偶者からの養育費	児童扶養手当(含む)	児童手当	預貯金の取り崩し	生活保護費	その他
前回 母子世帯		605	91.9	2.8	13.7	6.9	0.8	2.0	19.0	69.1	55.9	25.3	3.6	1.7	
今回 全体		969	91.5	2.1	9.2	3.8	1.1	4.9	18.9	66.6	69.6	23.5	5.4	1.7	
ひとり親世帯種別	母子世帯	911	91.4	2.0	9.2	3.7	1.1	4.7	19.6	67.9	70.5	23.3	5.5	1.5	
	父子世帯	41	95.1	2.4	9.8	2.4	2.4	2.4	7.3	48.8	58.5	31.7	2.4	2.4	
	寡婦世帯	14	85.7	7.1	7.1	14.3	-	21.4	7.1	28.6	42.9	14.3	7.1	7.1	
末子の就学等状況別	就学前	171	87.1	1.2	18.7	5.8	1.2	3.5	21.1	70.8	71.3	23.4	7.6	1.2	
	小学生	335	91.0	0.6	6.3	2.1	0.9	5.7	23.0	65.1	70.7	22.4	5.7	2.1	
	中高生	431	94.2	2.8	7.7	4.2	1.4	4.6	16.0	67.1	70.5	24.8	3.7	1.4	
	その他大学生・社会人など	21	90.5	14.3	4.8	9.5	-	9.5	4.8	47.6	33.3	19.0	9.5	-	

単位：%

2 家計の状況について

2-3 自身の仕事による年間収入

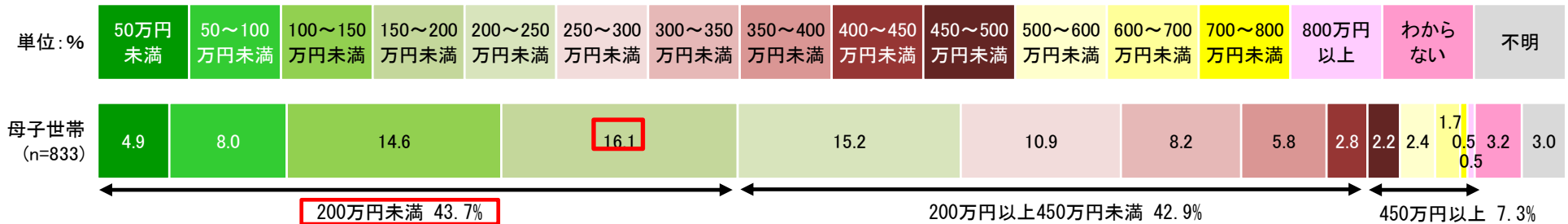
■ ひとり親世帯調査

問 あなたの世帯の昨年（令和6年）の年間収入（税込）はどの程度ですか。（S A）

※「あなたの世帯収入は、何によってまかなわれていますか。」で「あなたの仕事の収入」と答えた方のみ。

母子世帯の自身の仕事の年収は200万円未満が43.7%を占めている。

- 母子世帯の母親自身の仕事の年収は、「150～200万円未満」が16.1%で最も多い。
- 世帯収入同様、末子の学年が高くなるほど、「200万円未満」が減少している。



		n	50万円未満	50～100万円未満	100～150万円未満	150～200万円未満	200～250万円未満	250～300万円未満	300～350万円未満	350～400万円未満	400～450万円未満	450～500万円未満	500～600万円未満	600～700万円未満	700～800万円未満	800万円以上	わからない	不明	200万円未満	200万円以上450万円未満	450万円以上
前回 母子世帯		556	4.1	9.5	18.7	14.7	14.9	10.1	7.4	3.8	3.4	2.5	2.0	1.1	0.4	-	2.5	4.9	47.0	39.6	6.0
全体		887	5.2	7.9	14.3	15.6	14.5	10.6	8.0	6.2	3.3	2.4	2.9	1.8	0.6	0.7	3.0	3.0	43.0	42.6	8.3
ひとり親世帯種別	母子世帯	833	4.9	8.0	14.6	16.1	15.2	10.9	8.2	5.8	2.8	2.2	2.4	1.7	0.5	0.5	3.2	3.0	43.7	42.9	7.2
	父子世帯	39	5.1	5.1	2.6	5.1	2.6	2.6	5.1	17.9	12.8	7.7	15.4	5.1	2.6	5.1	-	5.1	17.9	41.0	35.9
	寡婦世帯	12	25.0	-	25.0	8.3	8.3	16.7	8.3	-	8.3	-	-	-	-	-	-	-	58.3	41.7	0.0
末子の就学等状況別	就学前	149	11.4	5.4	16.1	17.4	12.8	8.7	5.4	4.7	3.4	2.0	1.3	0.7	-	0.7	6.7	3.4	50.3	34.9	4.7
	小学生	305	4.3	9.2	18.4	13.4	14.4	9.8	5.9	4.3	4.6	2.0	4.9	1.3	1.0	0.7	3.0	3.0	45.2	39.0	9.8
	中高生	406	3.7	7.9	10.1	16.0	16.0	12.1	10.6	8.4	2.0	2.7	2.2	2.7	0.5	0.7	2.0	2.5	37.7	49.0	8.9
	その他大学生・社会人など	19	5.3	10.5	21.1	21.1	-	10.5	5.3	-	10.5	5.3	-	-	-	-	-	10.5	57.9	26.3	5.3

単位: %

2 家計の状況について

2-4 家計の状況

■ 小中学生世帯調査

問 あなたの世帯の昨年（令和6年）の家計の状況について、あてはまるものをお選びください。（SA）

「貯蓄ができています」のは37.1%、「赤字である」は26.9%となっている。

- 世帯年収別で見ると、「貯蓄ができています」は450万円以上（45.2%）が最も高い。
- 年齢が上がるにつれ、「赤字である」の割合が減少傾向である。



		n	貯蓄ができています(黒字)	赤字でも黒字でもない	赤字である	わからない	不明
前回 全体		644	35.2	28.4	28.4	5.3	2.6
全体		1,127	37.1	28.0	26.9	6.2	1.9
年齢別	40歳未満	160	32.5	26.9	33.1	4.4	3.1
	40歳代	784	39.0	27.2	26.0	6.3	1.5
	50歳以上	177	33.3	32.2	24.9	7.3	2.3
こどもの学齢別	小学5年生	556	37.9	28.1	26.6	5.9	1.4
	中学2年生	563	36.2	27.5	27.5	6.4	2.3
世帯年収別	200万円未満	123	24.4	25.2	43.1	5.7	1.6
	200万円以上450万円未満	185	22.2	27.6	45.4	4.3	0.5
	450万円以上	672	45.2	30.4	19.9	4.0	0.4

単位：%

2 家計の状況について

2-5 経済的理由によって困った経験

■ 小中学生世帯調査

問 およそ過去1年の間に、経済的な理由から次のような経験をされたことはありますか。(MA)

経済的理由によって困った経験がある世帯は64.6%となっている。また、世帯収入が450万円未満の世帯では約8割が困った経験があるとしている。

- 経済的理由によって困った経験は、「服や靴を買い控えた」が47.6%で最も多く、次いで「趣味やレジャーの出費を減らした」が41.1%、「食費を切り詰めた」が40.8%となっている。
- 世帯年収別で見ると、「200万円未満」では80.5%、「200万円以上450万円未満」では81.6%が困った経験があるとしている。

	n	服や靴を買い控えた	趣味やレジャーの出費を減らした	食費を切り詰めた	美容院や美容院に行くのを控えた	新聞や雑誌を買うのを控えた	医療機関の受診を控えた	スマートフォンへの切替・利用を断念した	電気・ガス・水道の料金を滞納した	金融機関などに借金をした	冠婚葬祭のつきあいを控えた	クレジットカードの利用が停止になった	国民健康保険料や国民年金の支払いが滞った	通信料(固定・携帯)などの支払いが滞った	家賃や住宅ローンの支払いが滞った	敷金・保証金等を用意できないので、住み替え・転居を断念した	15項目にあてはまるものはない	不明	いずれかの困った経験がある	
前回 全体	644	44.3	43.0	38.7	35.1	21.4	10.9	3.9	3.9	3.0	3.1	2.3	3.3	2.3	1.7	1.1	23.8	6.7	69.5	
全体	1,127	47.6	41.1	40.8	32.7	16.0	11.5	7.4	3.7	3.7	2.9	2.8	2.5	1.7	1.7	1.3	32.1	3.3	64.6	
年齢別	40歳未満	160	51.9	41.3	41.3	36.9	10.0	8.1	8.1	5.6	3.1	3.8	3.1	3.8	4.4	1.9	30.0	3.1	66.9	
	40歳代	784	48.1	40.7	40.6	33.5	16.8	7.8	2.4	2.9	3.1	2.8	1.3	1.0	1.0	1.0	32.7	3.2	64.2	
	50歳以上	177	41.8	43.5	41.8	26.6	17.5	10.7	5.1	5.6	2.3	2.3	6.8	2.3	2.3	2.3	31.1	3.4	65.5	
こどもの学齢別	小学5年生	556	50.0	39.2	42.8	34.0	15.1	12.6	8.1	4.1	4.3	3.2	3.4	2.0	2.0	1.4	1.8	32.0	2.9	65.1
	中学2年生	563	45.1	43.2	39.1	31.4	16.9	10.5	6.7	3.4	3.2	2.7	2.3	3.0	1.4	2.0	0.9	32.1	3.7	64.1
勤務形態別	正社員・正職員	349	41.8	36.1	35.0	24.6	14.9	9.5	7.2	3.2	3.7	3.4	1.1	1.7	1.4	1.1	37.8	3.4	58.7	
	有期雇用	406	54.2	47.0	46.1	41.9	16.3	15.8	8.4	4.9	3.7	2.7	3.0	1.7	1.2	1.7	25.9	2.0	72.2	
世帯年収別	200万円未満	123	62.6	52.0	53.7	51.2	17.9	22.8	12.2	8.9	4.1	2.4	8.9	0.8	2.4	4.9	18.7	0.8	80.5	
	200万円以上450万円未満	185	62.7	49.7	58.9	44.9	23.8	15.1	9.7	8.6	5.4	7.6	7.0	4.9	4.9	2.2	16.2	2.2	81.6	
	450万円以上	672	41.7	38.1	33.9	27.4	14.6	8.2	6.0	1.5	3.0	2.4	1.6	0.1	0.9	0.6	39.7	2.1	58.2	

単位：%

2 家計の状況について

2-6 こどものおこづかい額

■ 小中学生世帯調査（こども自身の回答）

問 あなたは、毎月、いくらおこづかいをもらっていますか。（SA）
（時々もらう場合は、お年玉はのぞいて1か月のおおよその平均金額を教えてください。）

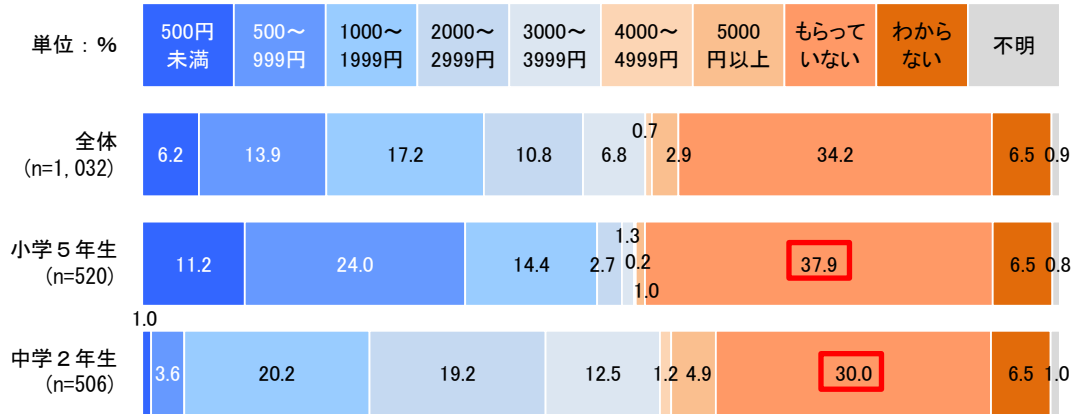
■ ひとり親世帯調査（ひとり親自身の回答）

問 小学生のお子さんに、毎月、いくらおこづかいを渡していますか。（SA） ※小学生のお子さんがいらっしゃる方のみ

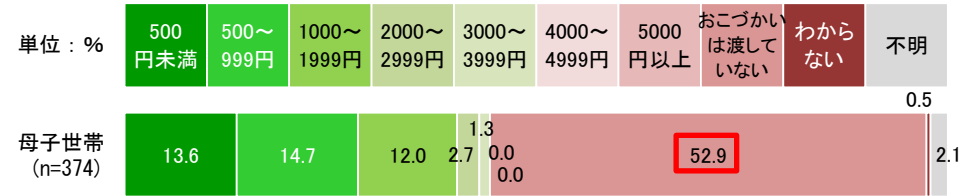
こどものおこづかい額について、小中学生世帯では「もらっていない」が、小学5年生は37.9%に対して、中学2年生は30.0%と7.9ポイント低い。母子世帯では「おこづかいは渡していない」が52.9%あり、小中学生世帯の回答と比較して大きな差がある。

- 小中学生世帯のこどものおこづかい額は、小学5年生では「500～999円」が24.0%と最も多く、中学2年生では「1000～1999円」が20.2%で最も多い。
- 母子世帯のこどもおこづかい額は、「500～999円」が14.7%で最も多い。

■ 小中学生世帯調査（こども自身の回答）



■ ひとり親世帯調査（ひとり親自身の回答）



	n	500円未満	500～999円	1000～1999円	2000～2999円	3000～3999円	4000～4999円	5000円以上	もらっていない	わからない	不明	
前回 全体	644	9.5	14.8	18.6	10.6	4.2	0.9	2.0	34.6	4.3	0.5	
全体	1,032	6.2	13.9	17.2	10.8	6.8	0.7	2.9	34.2	6.5	0.9	
こどもの学齢別	小学5年生	520	11.2	24.0	14.4	2.7	1.3	0.2	1.0	37.9	6.5	0.8
	中学2年生	506	3.6	20.2	19.2	12.5	1.2	4.9	30.0	6.5	1.0	
世帯年収別	200万円未満	106	1.9	14.2	17.9	8.5	7.5	1.9	1.9	34.9	8.5	2.8
	200万円以上450万円未満	168	11.3	14.3	14.9	11.9	7.1	-	1.8	31.5	6.5	0.6
	450万円以上	627	5.7	14.4	16.7	11.2	7.0	0.8	2.7	35.7	5.4	0.3

単位：%

	n	500円未満	500～999円	1000～1999円	2000～2999円	3000～3999円	4000～4999円	5000円以上	おこづかいは渡していない	わからない	不明	
前回 母子世帯	236	14.4	13.1	8.5	3.8	-	0.4	-	59.3	0.4	-	
全体	394	13.5	14.5	13.2	2.8	1.8	-	-	51.8	0.5	2.0	
ひとり親世帯種別	母子世帯	374	13.6	14.7	12.0	2.7	1.3	-	-	52.9	0.5	2.1
	父子世帯	16	12.5	6.3	37.5	6.3	12.5	-	-	25.0	-	-
	寡婦世帯	2	-	50.0	50.0	-	-	-	-	-	-	-
こどもの就学等状況別	就学前	59	11.9	13.6	8.5	3.4	-	-	-	61.0	-	1.7
	小学生	394	13.5	14.5	13.2	2.8	1.8	-	-	51.8	0.5	2.0
	中学生	126	14.3	17.5	19.0	2.4	2.4	-	-	42.1	0.8	1.6
その他大学生・社会人など	23	13.0	4.3	13.0	4.3	-	-	-	60.9	-	4.3	
世帯年収別	200万円未満	161	13.7	11.2	11.8	3.1	1.9	-	-	56.5	0.6	1.2
	200万円以上450万円未満	149	12.8	16.8	10.7	4.0	1.3	-	-	50.3	0.7	3.4
	450万円以上	39	15.4	20.5	23.1	-	2.6	-	-	38.5	-	-

単位：%

2 家計の状況について

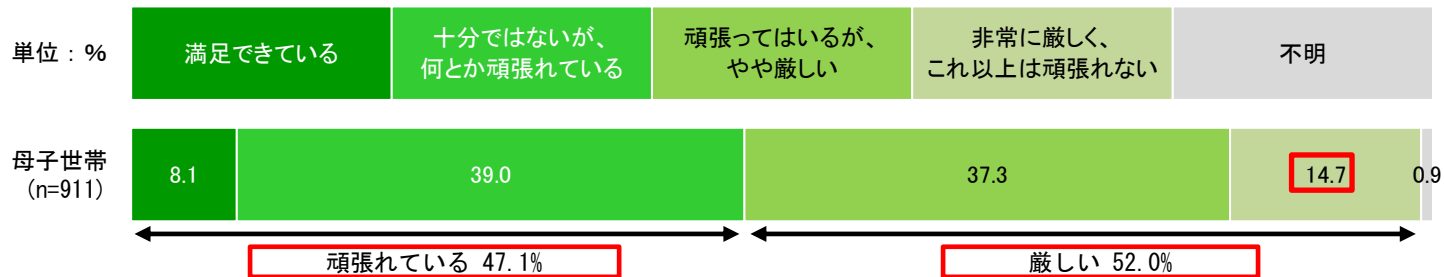
2-7 生活総合満足度

■ ひとり親世帯調査

問 総合的に考えて、現在の生活をどのように感じていますか。(SA)

生活に関する満足度では、母子世帯の52.0%が「厳しい」としており、「非常に厳しく、これ以上は頑張れない」と回答した世帯が14.7%となっている。

- 母子世帯の「満足できている」と「十分ではないが、何とか頑張れている」の計は47.1%で、前回調査(41.5%)より5.6ポイント高い。



	n	満足できている	十分ではないが、頑張っているが、やや厳しい	非常に厳しく、これ以上は頑張れない	不明	頑張れている	厳しい
						計	計
前回 母子世帯	605	5.1	36.4	45.0	13.2	41.5	58.2
今回 全体	969	8.3	38.9	37.2	14.7	47.2	51.8
ひとり親世帯種別							
母子世帯	911	8.1	39.0	37.3	14.7	47.1	52.0
父子世帯	41	9.8	41.5	31.7	12.2	51.2	43.9
寡婦世帯	14	14.3	28.6	42.9	-	42.9	57.1
ひとり親の期間別							
5年未満	349	8.3	44.7	35.2	11.2	53.0	46.4
5年以上~10年未満	291	7.9	38.5	38.1	13.7	46.4	51.9
10年以上	328	8.5	33.2	38.1	19.2	41.8	57.3

単位：%

3 住まいの状況について

3-1 住居種別

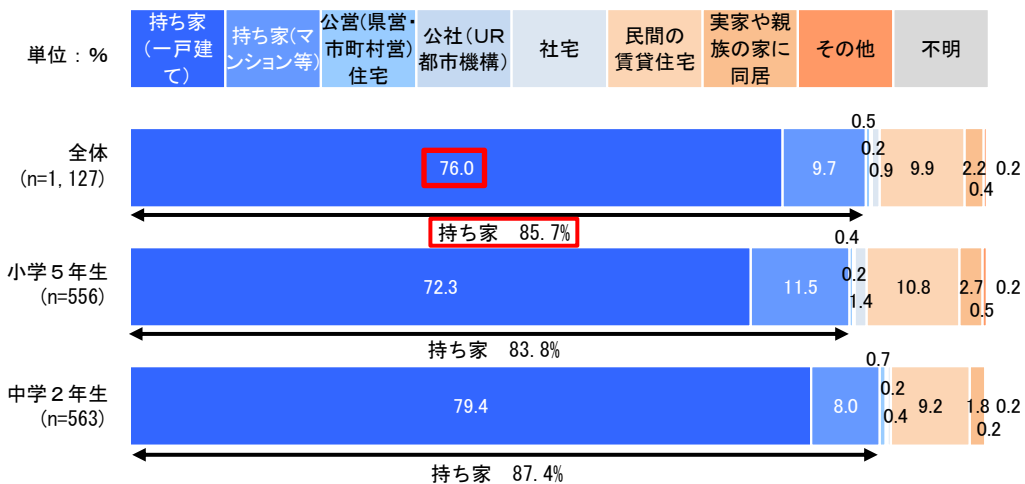
- 小中学生世帯調査
- ひとり親世帯調査

問 現在お住まいの住居をお選びください。(SA)

住宅種別でみると、小中学生世帯では85.7%が持ち家であるのに対し、母子世帯では26.7%と大きな差がある。

- 小中学生世帯では、「持ち家（一戸建て）」が76.0%で最も多い。
- 母子世帯では、「民間の賃貸住宅」が43.1%で最も多く、次いで「持ち家（一戸建て）」が22.6%となっている。

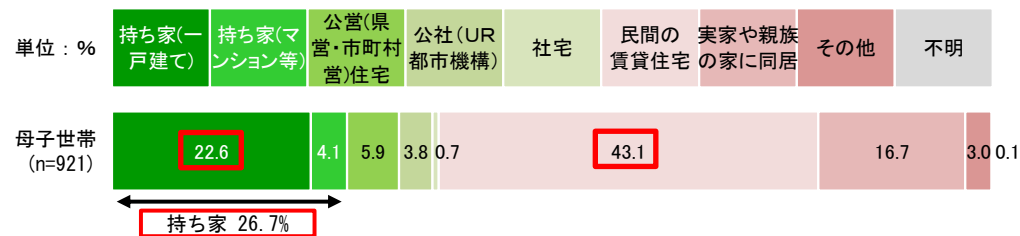
■ 小中学生世帯調査



	n	持ち家(一戸建て)	持ち家(マンション等)	村営(町営)住宅	公営(県営・市町村営)住宅	公社(UR都市機構)住宅	社宅	民間の賃貸住宅	同居	実家や親族の家に同居	その他	不明	持ち家計
前回 全体	644	78.9	6.1	0.9	0.5	0.5	0.5	7.9	3.7	1.1	0.5	85.0	
全体	1,127	76.0	9.7	0.5	0.2	0.9	0.9	9.9	2.2	0.4	0.2	85.7	
子どもの学齢別													
小学5年生	556	72.3	11.5	0.4	0.2	1.4	10.8	2.7	0.5	0.2	0.2	83.8	
中学2年生	563	79.4	8.0	0.7	0.2	0.4	9.2	1.8	0.2	0.2	0.2	87.4	
世帯年収別													
200万円未満	123	72.4	6.5	1.6	-	0.8	15.4	2.4	0.8	-	-	78.9	
200万円以上450万円未満	185	68.1	8.1	1.1	0.5	0.5	16.8	3.8	1.1	-	-	76.2	
450万円以上	672	79.9	10.1	-	0.1	0.7	7.3	1.8	-	-	-	90.0	

単位：%

■ ひとり親世帯調査



	n	持ち家(一戸建て)	持ち家(マンション等)	住宅(公営(県営・市町村営)住宅)	公社(UR都市機構)住宅	社宅	民間の賃貸住宅	実家や親族の家に同居	その他	不明	持ち家計
前回 母子世帯	605	22.1	5.1	8.3	1.0	0.2	34.7	25.3	3.0	0.3	27.2
全体	981	23.9	4.8	5.8	3.6	0.6	41.5	16.7	3.0	0.2	28.7
ひとり親世帯種別											
母子世帯	921	22.6	4.1	5.9	3.8	0.7	43.1	16.7	3.0	0.1	26.7
父子世帯	42	57.1	11.9	2.4	-	-	11.9	14.3	2.4	-	69.0
寡婦世帯	15	13.3	20.0	13.3	-	-	26.7	26.7	-	-	33.3

単位：%

4 子育てについて

4-1 こどもと過ごす時間の評価

- 小中学生世帯調査
- ひとり親世帯調査

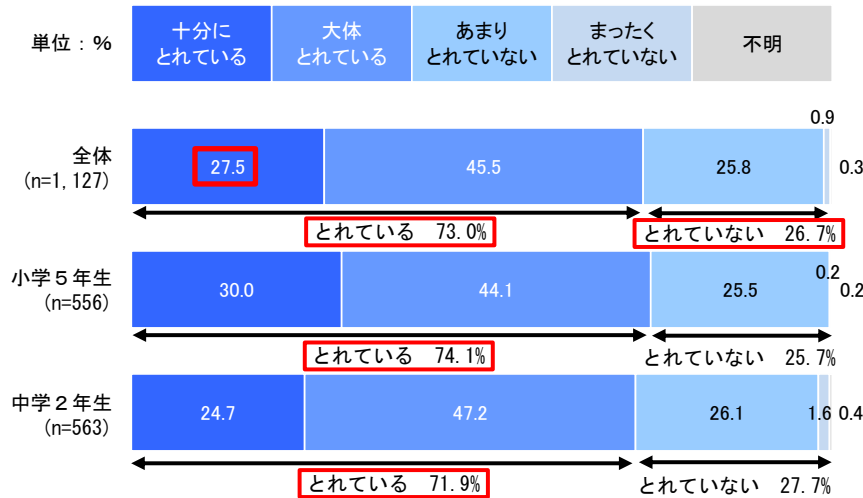
問 お子さんと一緒に過ごす時間は、十分とれていると思いますか。(SA)

※ひとり親世帯調査では「同居しているご家族をすべてお選びください。」で「こども」と答えた方のみ

こどもと過ごす時間について、小中学生世帯は「とれていない」が26.7%に対して、母子世帯では43.6%と大きな差がある。

- 小中学生世帯では、「とれている」が小学5年生のいる世帯74.1%に対して、中学2年生のいる世帯71.9%で、2.2ポイント低くなっている。また、「十分にとれている」が全体で27.5%となっている。勤務形態別では、「正社員・正職員」では50.4%が「とれていない」となっているのに対して、「有期雇用」では18.0%となっている。
- 母子世帯では、「とれていない」が43.6%となっており、小中学生世帯と比較して16.9ポイント高い。

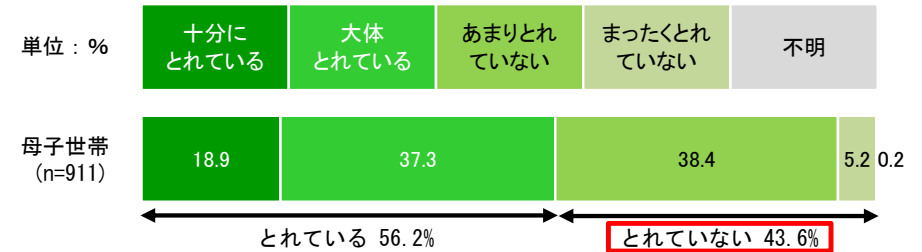
■ 小中学生世帯調査



	n	十分に とれて いる	大体 とれて いる	あまり とれて いない	ま ったく とれて いない	不明	計と れて いる	計と れて いな い	
前回 全体	644	29.2	41.6	26.2	2.5	0.5	70.8	28.7	
全体	1,127	27.5	45.5	25.8	0.9	0.3	73.0	26.7	
こどもの 学齢別	小学5年生	556	30.0	44.1	25.5	0.2	0.2	74.1	25.7
	中学2年生	563	24.7	47.2	26.1	1.6	0.4	71.9	27.7
勤務形態別	正社員・正職員	349	10.3	39.3	48.4	2.0	-	49.6	50.4
	有期雇用	406	28.8	52.7	17.7	0.2	0.5	81.5	18.0

単位：%

■ ひとり親世帯調査



ひとり親 世帯種別	n	十分 にと れて いる	大体 とれ てい る	あま り とれ てい ない	いま った く とれ てい な い	不明	とれていない		
							とれて いる 計	とれて いな い 計	
前回 母子世帯	602	15.8	35.0	41.9	7.3	-	50.8	49.2	
全体	969	18.5	37.6	38.3	5.5	0.2	56.0	43.8	
母子世帯	911	18.9	37.3	38.4	5.2	0.2	56.2	43.6	
父子世帯	41	12.2	34.1	43.9	9.8	-	46.3	53.7	
寡婦世帯	14	14.3	57.1	21.4	7.1	-	71.4	28.6	
末子の 就学等 状況別	就学前	171	24.6	35.7	33.9	5.8	-	60.2	39.8
	小学生	335	18.5	38.2	37.6	5.4	0.3	56.7	43.0
	中高生	431	16.5	37.6	41.1	4.9	-	54.1	45.9
	その他大学生・社会人など	21	14.3	47.6	23.8	14.3	-	61.9	38.1

単位：%

4 子育てについて

4-2 こどもについての悩み

■ 小中学生世帯調査

問 お子さんに関する主な悩みについて、あてはまるものをお選びください。(MA2)

こどもについての悩みは「学習・進学」が60.5%で最も多く、次いで「スマホ・ゲーム」が53.9%、「しつけ」が15.8%となっている。

- 「学習・進学」は小学5年生が56.1%に対して、中学2年生が64.8%で、8.7ポイント高くなっている。

	n	学習・進学	スマホ・ゲーム	しつけ	友人関係	病気・けが	不登校	就職	いじめ	異性関係	非行	家庭内暴力	結婚	その他	特にない	不明
前回 全体	644	63.8	44.6	16.1	21.0	4.5	1.1	1.4	2.8	0.6	0.5	-	0.2	2.8	13.2	0.6
全体	1,127	60.5	53.9	15.8	14.1	4.1	2.8	1.2	0.9	0.5	0.4	0.1	0.1	3.3	11.6	0.4
こどもの 学齢別	小学5年生	556	56.1	53.6	20.0	14.4	3.4	2.7	0.4	0.5	0.4	-	0.2	4.1	12.1	0.9
	中学2年生	563	64.8	54.0	11.7	14.0	4.6	2.8	2.0	1.2	0.7	0.2	-	2.3	11.0	-

単位：%

4 子育てについて

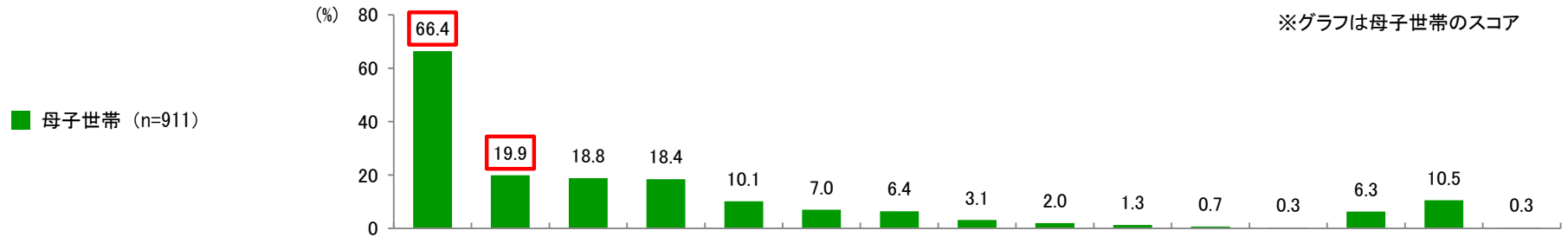
4-2 こどもについての悩み

■ ひとり親世帯調査

問 お子さんに関する主な悩みについて、あてはまるものをお選びください。(MA2)

母子世帯におけるこどもの悩みは「学習・進学」が66.4%で最も多く、次いで「育児」が19.9%となっている。

● 「就学前」のこどもがいる世帯では、「学習・進学」が48.5%で最も多く、次いで「育児」が45.0%となっている。



		n	学習・進学	育児	しつけ	友人関係	病気・けが	就職	不登校	いじめ	非行	異性関係	家庭内暴力	結婚	その他	特にない	不明
前回 母子世帯		602	59.5	19.6	24.6	15.0	10.0	7.3	4.3	3.0	1.2	2.0	0.7	1.0	4.3	14.3	1.2
全体		969	65.7	19.9	19.1	17.5	10.3	7.3	6.2	2.9	2.1	1.4	0.6	0.4	6.2	10.7	0.4
ひとり親世帯種別	母子世帯	911	66.4	19.9	18.8	18.4	10.1	7.0	6.4	3.1	2.0	1.3	0.7	0.3	6.3	10.5	0.3
	父子世帯	41	65.9	26.8	26.8	-	14.6	7.3	2.4	-	4.9	2.4	-	-	4.9	12.2	-
	寡婦世帯	14	28.6	7.1	21.4	7.1	7.1	28.6	7.1	-	-	-	-	7.1	7.1	14.3	7.1
末子の就学等状況別	就学前	171	48.5	45.0	29.2	10.5	9.4	1.8	3.5	2.3	1.2	-	-	-	5.3	17.0	-
	小学生	335	72.5	25.1	25.1	22.1	6.3	3.0	5.1	3.3	1.2	0.9	0.6	-	5.7	8.4	0.3
	中高生	431	69.8	7.2	11.1	17.9	13.2	12.1	8.4	3.0	3.2	2.3	0.9	0.7	6.3	9.5	0.2
	その他大学生・社会人など	21	9.5	-	4.8	-	23.8	28.6	4.8	-	-	4.8	-	4.8	23.8	23.8	4.8

単位：%

4 子育てについて

4-3 こどもの将来についての不安

■ 小中学生世帯調査

問 お子さんの将来について不安に思うことをお答えください。(MA2)

こどもの将来についての不安は、「十分な教育費の確保が困難」が40.5%で最も多く、次いで「こどもの自立について」が37.2%となっている。また、「特段心配はしていない」が22.4%となっている。

- 「こどもの学力が低い」は、小学5年生が13.7%に対して、中学2年生が17.6%で、3.9ポイント高くなっている。
- 世帯年収別で見ると、「十分な教育費の確保が困難」は450万円未満の世帯で5割台と高くなっている。一方、450万円以上の世帯では「特段心配はしていない」が24.6%と450万円未満の世帯に比べて高くなっている。

		n	困 難 十 分 な 教 育 費 の 確 保 が	こ ど も の 自 立 に つ い て	こ ど も の 学 力 が 低 い	こ ど も へ の 社 会 的 支 援 が 不 十 分	余 裕 が な い こ ど も の 将 来 を 考 え る	特 段 心 配 は し て い な い	そ の 他	不 明
前回 全体		644	43.8	31.2	19.6	7.3	3.0	23.8	4.3	1.4
全体		1,127	40.5	37.2	15.8	10.2	2.5	22.4	4.1	1.0
こどもの 学齢別	小学5年生	556	41.2	39.0	13.7	10.3	3.2	21.4	3.6	1.3
	中学2年生	563	40.1	35.2	17.6	10.3	1.8	23.3	4.4	0.7
世帯年収別	200万円未満	123	53.7	33.3	15.4	6.5	3.3	17.1	4.9	1.6
	200万円以上450万円未満	185	57.3	33.5	21.6	14.6	4.3	13.0	2.7	0.5
	450万円以上	672	33.5	40.2	14.1	10.6	1.9	24.6	4.5	0.7

単位：%

4 子育てについて

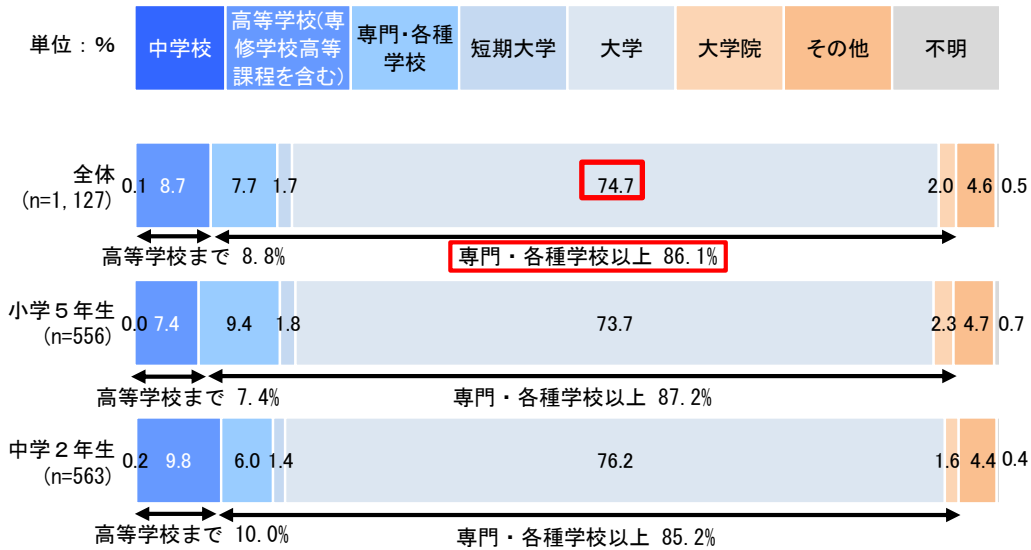
4-4 こどもに対する進学希望

■ 小中学生世帯調査

問 お子さんの進学をどこまで希望されますか。(S A)

74.7%が「大学」への進学を希望しており、専門学校や短期大学などを含めると、86.1%が高校卒業後の進学を希望している。

- 世帯年収別で見ると、「大学」は450万円以上の世帯で81.1%と高く、専門・各種学校以上の進学を希望する世帯は世帯年収が高くなるほど割合も高くなっている。



	n	中学校	高等学校(専修学校高等課程を含む)	専門・各種学校	短期大学	大学	大学院	その他	不明	高等学校まで計	専門・各種学校以上計
前回 全体	644	0.6	13.8	9.6	3.9	63.8	4.0	3.9	0.3	14.4	81.3
全体	1,127	0.1	8.7	7.7	1.7	74.7	2.0	4.6	0.5	8.8	86.1
こどもの学齢別											
小学5年生	556	-	7.4	9.4	1.8	73.7	2.3	4.7	0.7	7.4	87.2
中学2年生	563	0.2	9.8	6.0	1.4	76.2	1.6	4.4	0.4	9.9	85.3
世帯年収別											
200万円未満	123	-	17.1	7.3	0.8	68.3	1.6	4.1	0.8	17.1	78.0
200万円以上450万円未満	185	0.5	13.5	12.4	4.3	62.7	1.1	4.9	0.5	14.1	80.5
450万円以上	672	-	5.2	6.1	0.9	81.1	1.9	4.5	0.3	5.2	90.0

単位：%

4 子育てについて

4-5 こどもの将来への期待

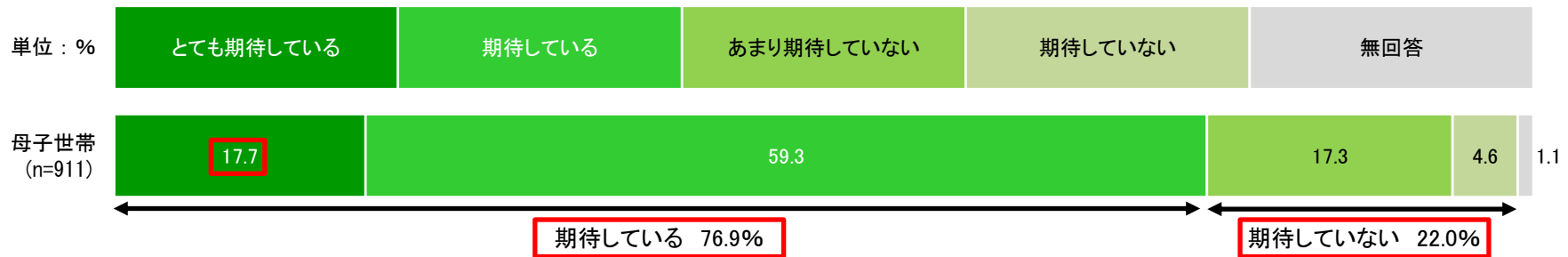
■ ひとり親世帯調査

問 お子さんの将来に期待していますか。(SA)

母子世帯の76.9%がこどもの将来に期待している。

ひとり親世帯では、世帯年収が200万円以上の世帯でこどもの将来への期待が高くなっている。

- 母子世帯におけるこどもの将来への期待は、「とても期待している」は17.7%となっている。一方、「あまり期待していない」と「期待していない」の計は22.0%となっている。
- 世帯年収別で見ると、こどもの将来に期待している世帯は200万円以上450万円未満が81.6%で最も高く、次いで450万円以上が81.4%となっている。



		n	とても期待している	期待している	あまり期待していない	期待していない	不明	期待している	期待していない
前回 母子世帯		605	17.2	57.4	21.0	3.8	0.7	74.6	24.8
全体		969	17.3	60.3	16.8	4.4	1.1	77.6	21.3
ひとり親世帯種別	母子世帯	911	17.7	59.3	17.3	4.6	1.1	76.9	22.0
	父子世帯	41	17.1	73.2	7.3	2.4	-	90.2	9.8
	寡婦世帯	14	-	78.6	14.3	-	7.1	78.6	14.3
世帯年収別	200万円未満	358	16.8	58.9	17.9	4.7	1.7	75.7	22.6
	200万円以上450万円未満	412	18.4	63.1	15.0	2.9	0.5	81.6	18.0
	450万円以上	86	10.5	70.9	15.1	3.5	-	81.4	18.6

単位：%

4 子育てについて

4-6 期待できない理由

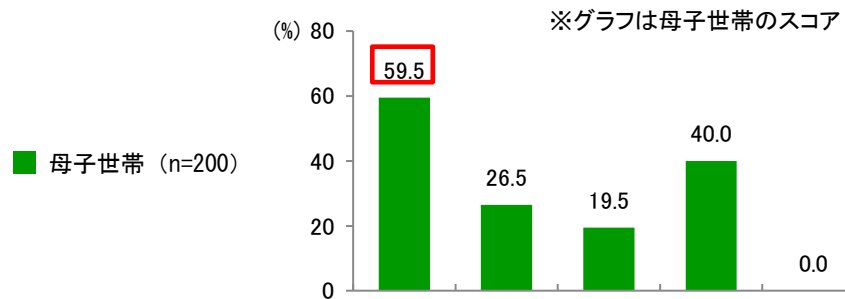
■ ひとり親世帯調査

問 なぜ「あまり期待していない」または「期待していない」と思われるのか、ご記入ください。(MA)

※「お子さんの将来に期待していますか。」で、「あまり期待していない」または「期待していない」と答えた方のみ

母子世帯で期待できない理由は「十分な教育費の確保が困難」が59.5%で最も多く、生活が「厳しい」と回答した世帯では、「十分な教育費の確保が困難」という理由が71.4%となっている。

- 生活総合満足度別でみると、「非常に厳しい」と回答した世帯では、「十分な教育費の確保が困難」という理由が72.1%で多くなっている。



		n	十分な教育費の確保	援助が不十分	子どもの将来を考えると余裕がない	その他	不明
前回	母子世帯	150	62.0	26.7	19.3	29.3	-
全体		206	58.7	26.2	20.4	39.8	-
ひとり親世帯種別	母子世帯	200	59.5	26.5	19.5	40.0	-
	父子世帯	4	25.0	25.0	50.0	50.0	-
	寡婦世帯	2	50.0	-	50.0	-	-
自立生活意識別	頑張れている計	70	35.7	11.4	14.3	51.4	-
	厳しい計	133	71.4	34.6	23.3	33.1	-
	やや厳しい	90	71.1	30.0	22.2	33.3	-
	非常に厳しい	43	72.1	44.2	25.6	32.6	-

単位：%

5 こどもの生活実態について

5-1 こどもの平日の放課後の過ごし方（こども自身の回答）

■ 小中学生世帯調査

問 あなたは、ふだん（月曜日～金曜日）の放課後、どのように過ごしていますか。（MA3）

放課後の過ごし方は、「自宅」が83.0%で最も多く、次いで「塾や習いごと」が56.3%となっている。

- 小学5年生では、「自宅にいる」が85.6%で最も多く、中学2年生も「自宅にいる」が80.4%で最も多くなっているが、小学5年生より5.2ポイント低い。
- 「ともだちの家にいる」は、小学5年生では25.6%だが、中学2年生になると8.5%と少なくなっている。

		n	自宅にいる	塾や習いごと	学校のクラブ	ともだちの家にいる	放課後児童クラブ（学童保育）	地域のクラブ活動	おばあちゃん・おじいちゃん・大人の親せきの家にいる	その他	不明
前回 全体		644	76.1	61.0	36.8	18.9	4.0	5.4	6.8	3.1	0.5
全体		1,032	83.0	56.3	34.2	17.1	6.3	4.7	4.2	6.3	0.7
こどもの 学齢別	小学5年生	520	85.6	56.9	4.2	25.6	12.3	3.3	5.8	10.0	1.0
	中学2年生	506	80.4	56.3	65.0	8.5	0.2	6.1	2.6	2.6	0.4

単位：%

5 こどもの生活実態について

5-2 おうちの手伝いの状況（こども自身の回答）

■ 小中学生世帯調査

問 あなたは、「おうちの手伝いをすること」を、どのくらいしていますか。（SA）

おうちの手伝いを「ほとんど毎日」しているこどもは20.3%、世帯年収が低いほど手伝いの頻度は多くなっている。

- ほとんど毎日おうちの手伝いをしているこどもは、小学5年生では19.4%、中学2年生では21.3%と、小学5年生よりわずかに高い。
- 世帯年収が低いほど、おうちの手伝いの頻度は多くなっており、200万円未満の世帯では「ほとんど毎日」が26.4%となっている。

		n	ほとんど毎日	週に4〜5回	週に2〜3回	週に1回程度	月に1〜2回	ほとんどない	まったくない	不明
全体		1,032	20.3	12.2	21.6	14.2	12.5	14.4	3.7	1.0
こどもの学齢別	小学5年生	520	19.4	14.0	22.3	15.0	11.3	13.5	3.1	1.3
	中学2年生	506	21.3	10.3	20.9	13.4	13.6	15.6	4.2	0.6
世帯年収別	200万円未満	106	26.4	10.4	23.6	8.5	15.1	13.2	0.9	1.9
	200万円以上450万円未満	168	19.6	15.5	19.6	17.3	7.7	15.5	4.2	0.6
	450万円以上	627	19.6	12.1	22.3	14.4	13.6	13.6	4.0	0.5

単位：%

5 こどもの生活実態について

5-3 学習塾や習いごとなどの状況（こども自身の回答）

■ 小中学生世帯調査

問 あなたは、学習塾や習いごとなどに行っていますか。（MA）

学習塾や習いごとに行っているこどもは82.4%、そのうち「学習塾などに行っている」こどもが54.5%となっている。

世帯年収が高い世帯ほど、学習塾や習いごとに行っている割合が高い。

- 学習塾や習いごとに行っている割合は、小学5年生では87.3%、中学2年生では77.3%と、小学5年生の方が10.0ポイント高い。
- 学習塾でみるお、中学2年生では64.4%と、小学5年生の44.6%に比べて、19.8ポイント高くなっている。
- 世帯年収が高いほど、学習塾や習いごとに行っている割合が高く、450万円以上の世帯では86.1%となっている。

		n	学習塾などに行っている	スポーツの習いごと（野球チームやスイミングスクールなど）に行っている	無料の学習支援教室（市町村等が実施するもの）に行っている	その他の習いごと（ピアノや習字など）に行っている	学習塾や習いごとには行っていない	不明	学習塾や習いごとに行っている計
全体		1,032	54.5	37.9	1.1	28.6	16.2	1.4	82.4
こどもの学齢別	小学5年生	520	44.6	56.5	1.3	37.7	11.2	1.5	87.3
	中学2年生	506	64.4	18.8	0.8	19.4	21.5	1.2	77.3
世帯年収別	200万円未満	106	49.1	34.0	-	21.7	21.7	2.8	75.5
	200万円以上450万円未満	168	51.2	33.3	2.4	24.4	22.6	0.6	76.8
	450万円以上	627	56.8	41.3	1.0	31.1	12.6	1.3	86.1

単位：%

5 こどもの生活実態について

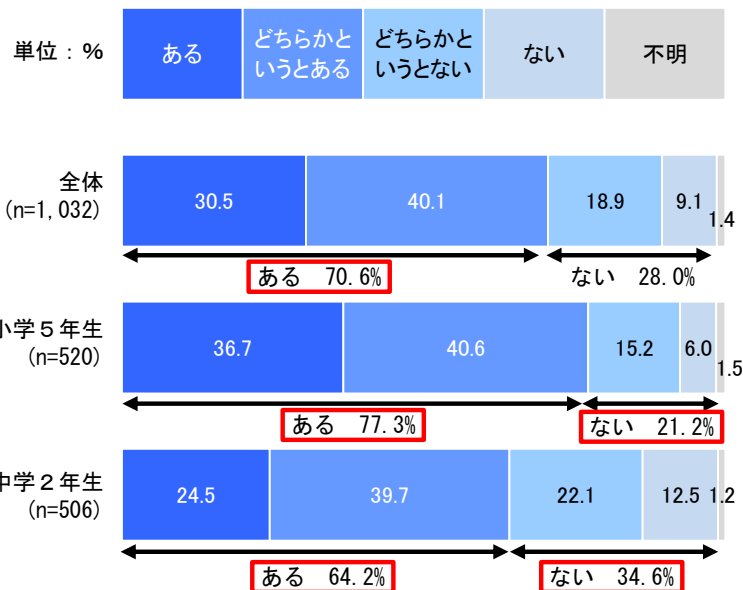
5-4 自信の有無（こども自身の回答）

■ 小中学生世帯調査

問 自分に自信がありますか。（SA）

70.6%のこどもが自分に「自信がある」としている。しかし、小学生と比べ中学生のほうが「自信がない」が多い。

- 小学5年生では77.3%が「自信がある」としているのに対し、中学2年生になると64.2%と少なくなっている。
- 学習理解度でみると、「わかる」と回答したこどもは80.6%が「自信がある」となっているのに対して、「わからない」と回答したこどもは72.5%が「自信がない」となっている。
- 自分の将来について考えたことのあるこどもは79.1%が「自信がある」となっているのに対して、考えたことがないこどもは33.2%が「自信がない」となっている。



		n	ある	どちらかというところある	どちらかというところない	ない	不明	ある計	ない計
前回 全体		644	25.3	39.0	24.1	10.9	0.8	64.3	35.0
全体		1,032	30.5	40.1	18.9	9.1	1.4	70.6	28.0
こどもの学齢別	小学5年生	520	36.7	40.6	15.2	6.0	1.5	77.3	21.2
	中学2年生	506	24.5	39.7	22.1	12.5	1.2	64.2	34.6
世帯年収別	200万円未満	106	28.3	41.5	18.9	10.4	0.9	69.8	29.2
	200万円以上450万円未満	168	30.4	36.9	20.8	11.3	0.6	67.3	32.1
	450万円以上	627	29.8	40.7	19.3	8.6	1.6	70.5	27.9
こどもの学習理解度別	わかる	671	39.3	41.3	13.6	4.8	1.0	80.6	18.3
	わかるときとわからないときがある	357	16.0	40.3	28.6	13.7	1.4	56.3	42.3
	わからない	40	10.0	17.5	27.5	45.0	-	27.5	72.5
将来を考えたことの有無別	ある（そう思う）	518	41.1	38.0	14.7	5.8	0.4	79.1	20.5
	ない（そう思わない）	379	19.5	46.7	24.0	9.2	0.5	66.2	33.2

単位：%

5 こどもの生活実態について

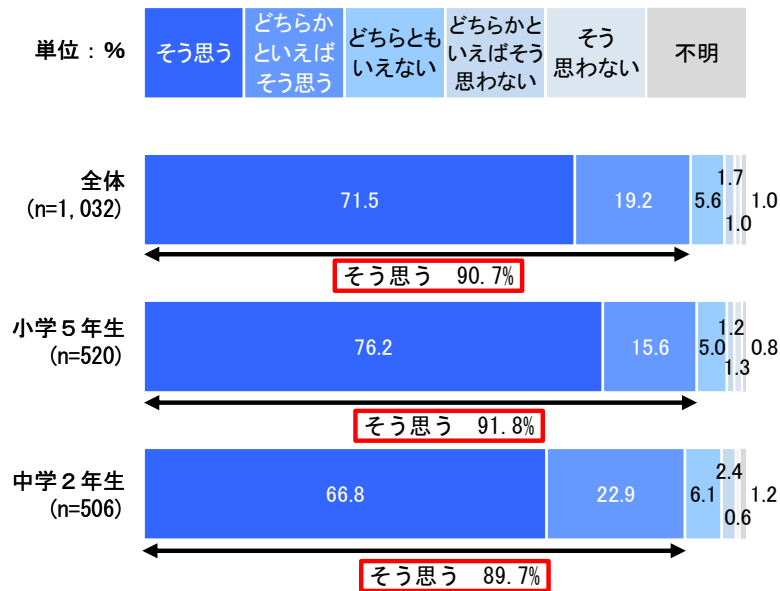
5-5 幸福度（こども自身の回答）

■ 小中学生世帯調査

問 今、自分が幸せだと思いますか。（S A）

90.7%のこどもが「自分が幸せだ（そう思う）」と感じている。しかし、小学生と比べ中学生のほうが少ない。
また、世帯年収が高い世帯で「そう思う」が多く、学習理解度が高いこどものほうが「そう思う」が多くなっている。

- 小学5年生では90.8%が「そう思う（自分が幸せだと思う）」としているのに対し、中学2年生になると89.7%と少なくなっている。
- 学習理解度でみると、「わかる」と回答したこどもは92.9%が「そう思う」となっているのに対して、「わからない」と回答したこどもは15.0%が「そう思わない（自分が幸せだと思わない）」となっている。



		n	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらともいえない	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	不明	そう思う計	そう思わない計
全体		1,032	71.5	19.2	5.6	1.7	1.0	1.0	90.7	2.7
こどもの学齢別	小学5年生	520	76.2	15.6	5.0	1.2	1.3	0.8	91.8	2.5
	中学2年生	506	66.8	22.9	6.1	2.4	0.6	1.2	89.7	3.0
世帯年収別	200万円未満	106	70.8	16.0	5.7	1.9	2.8	2.8	86.8	4.7
	200万円以上450万円未満	168	70.2	19.6	6.5	2.4	-	1.2	89.8	2.4
	450万円以上	627	71.5	19.6	5.6	1.8	1.0	0.6	91.1	2.8
こどもの学習理解度別	わかる	671	75.9	17.0	5.1	0.7	0.6	0.7	92.9	1.3
	わかるときとわからないときがある	357	66.7	23.0	5.0	2.8	1.4	1.1	89.7	4.2
	わからない	40	30.0	27.5	25.0	7.5	7.5	2.5	57.5	15.0
将来を考えたことの有無別	ある（そう思う）	518	75.1	18.9	3.5	1.0	0.6	1.0	94.0	1.6
	ない（そう思わない）	379	68.3	20.3	7.9	1.6	0.5	1.3	88.6	2.1

Red boxes in the table highlight the percentage of children who answered "I think I'm happy" (そう思う) for several categories: 86.8% (low household income), 91.1% (high household income), 92.9% (understanding), and 94.0% (future considered).

単位：%

5 こどもの生活実態について

5-6 自分の体や気持ちで気になること（こども自身の回答）

■ 小中学生世帯調査

問 あなたは、自分の体や気持ちで気になることはありますか。（MA）

自分の体や気持ちで「気になることがある」としているこどもは**59.0%**。学習理解度が「わからない」と回答したこども、及び「自信がない」こどものほうが、そうでないこどもよりも「気になることがある」が多い。

- 世帯年収が450万未満の世帯のこどもで「やる気が起きない」と回答した割合が高くなっている。
- 気になることとして、「やる気が起きない」が26.0%で最も多く、次いで「不安な気持ちになる」が18.8%、「イライラする」が18.7%となっている。一方、「とくに気になるところはない」が35.2%となっている。
- 小学5年生、中学2年生とも「特に気になるところはない」が最も多いが、「やる気が起きない」は小学5年生が21.5%であるのに対して中学2年生が30.2%と8.7ポイント高くなっている。
- こどもの学習理解度で「わからない」と回答したこどもでは「やる気が起きない」（60.0%）や「不安な気持ちになる」（50.0%）をはじめとして、「わかる」と回答したこどもと比較して気になることが多くなっている。これは、こどもの自信の有無別でも同様の傾向である。

		n	やる気が起きない	不安な気持ちになる	イライラする	まわりが気になる	よくかゆくなる	よくおなかがいなくなる	よく頭がいなくなる	ねむれない	ものを見づらい	聞こえにくい	歯がいたい	よくかぜをひく	その他	とくに気になるところはない	わからない	不明	気になることがある計
前回 全体		644	16.8	12.0	14.9	12.6	14.0	14.6	10.6	6.1	6.1	2.0	1.1	2.6	3.3	37.1	6.7	2.8	53.4
全体		1,032	26.0	18.8	18.7	17.4	17.1	16.1	13.0	11.4	6.0	6.0	1.8	1.6	3.7	35.2	4.5	1.4	59.0
こどもの学齢別	小学5年生	520	21.5	15.6	18.8	13.8	19.2	14.8	11.9	13.3	6.5	5.4	1.9	2.1	3.7	37.7	4.0	1.2	57.1
	中学2年生	506	30.2	22.3	18.6	20.9	14.4	17.4	14.0	9.3	5.5	6.5	1.6	1.2	3.8	32.6	4.9	1.6	60.9
こどもの学習理解度別	わかる	671	18.9	15.4	14.2	13.7	15.1	14.0	11.2	10.0	4.5	4.9	1.2	1.9	3.1	40.2	4.6	0.9	54.2
	わかるときとわからないときがある	357	35.9	23.0	24.9	21.8	19.3	19.6	16.5	13.7	7.8	8.1	2.8	0.8	4.2	27.5	4.8	1.7	66.1
	わからない	40	60.0	50.0	45.0	35.0	22.5	20.0	17.5	22.5	12.5	5.0	5.0	2.5	7.5	12.5	2.5	2.5	82.5
こどもの自信の有無別	ある	756	18.3	12.0	13.1	10.6	14.2	14.8	11.0	8.7	5.0	4.1	1.5	1.5	3.3	42.3	4.4	1.1	52.2
	ない	304	45.7	37.2	32.9	33.9	23.0	19.4	19.1	19.4	7.9	10.2	3.0	2.0	4.6	16.1	5.3	2.0	76.6
世帯年収別	200万円未満	106	30.2	20.8	21.7	16.0	12.3	19.8	15.1	13.2	7.5	6.6	3.8	1.9	1.9	34.0	5.7	1.9	58.4
	200万円以上450万円未満	168	29.8	25.6	17.9	23.2	17.9	16.7	15.5	10.1	7.7	7.1	3.0	1.8	3.0	30.4	5.4	2.4	61.8
	450万円以上	627	25.2	17.4	19.0	16.7	18.0	15.9	12.8	11.0	5.4	5.1	1.1	1.8	4.3	36.0	4.0	1.0	59.0

単位：%

5 こどもの生活実態について

5-7 いやなことや悩んでいること（こども自身の回答）

■ 小中学生世帯調査

問 今、あなたは、いやなことや悩んでいることはありますか。（MA）

「いやなことや悩んでいることはない」が43.5%。何らかの悩みを抱えているこどもは44.7%。中学生になると「勉強」や「進学」に関する悩みなどが多くなる。学習理解度で「わからない」と回答したこどもの77.5%（前回61.8%）がいやなことや悩みを抱えている。

- 世帯年収が450万未満の世帯のこどもで「進学・進路のこと」の割合が高くなっている。
- いやなことや悩んでいることは、「学校や勉強のこと」が26.7%で最も多く、次いで「進学・進路のこと」が21.9%、「自分のこと」が12.9%となっている。「いやなことや悩んでいることはない」は、小学5年生が54.2%に対して中学2年生では32.0%で、22.2ポイント低くなっている。
- 学習理解度で「わからない」と回答したこどもでは、そうではないこどもに比べ、「いやなことや悩みがある」の割合が高い。
- 「自信がない」と回答したこどもは、そうではないこどもに比べ、「いやなことや悩みがある」の割合が高い。

		n	学校や勉強のこと	進学・進路のこと	自分のこと	ともだちのこと	クラブ活動のこと	おうちのこと	好きな人のこと	その他	いやなことや悩んでいることはない	わからない	不明	いやなことや悩みがある計
前回 全体		644	24.2	16.3	8.7	13.2	6.8	2.6	5.0	3.3	44.3	11.8	1.6	42.3
全体		1,032	26.7	21.9	12.9	11.3	8.0	6.6	4.9	1.4	43.5	10.0	1.8	44.7
こどもの学齢別	小学5年生	520	13.8	7.3	8.7	9.2	1.9	6.7	5.4	1.7	54.2	11.3	2.3	32.1
	中学2年生	506	40.1	37.0	17.2	13.6	14.4	6.5	4.5	1.0	32.0	8.7	1.4	57.9
こどもの学習理解度別	わかる	671	18.0	16.8	10.3	10.1	6.9	6.0	4.5	1.8	49.2	10.6	2.4	37.9
	わかるときとわからないときがある	357	37.8	29.4	15.1	13.2	9.0	6.4	5.6	0.3	35.9	9.2	0.8	54.1
	わからない	40	72.5	40.0	35.0	20.0	20.0	17.5	10.0	2.5	15.0	7.5	-	77.5
こどもの自信の有無別	ある	756	19.0	16.8	7.1	7.8	6.1	5.2	4.0	1.5	52.9	9.3	2.1	35.7
	ない	304	46.4	34.9	27.0	20.7	12.8	9.5	7.6	1.0	20.1	11.8	1.0	67.1
世帯年収別	200万円未満	106	26.4	25.5	16.0	8.5	9.4	5.7	5.7	0.9	42.5	10.4	1.9	45.2
	200万円以上450万円未満	168	32.7	25.6	17.3	16.7	6.0	7.7	9.5	0.6	40.5	6.5	1.2	51.8
	450万円以上	627	25.8	20.6	12.3	10.0	7.7	6.7	3.8	1.6	44.3	10.2	1.9	43.6

単位：%

5 こどもの生活実態について

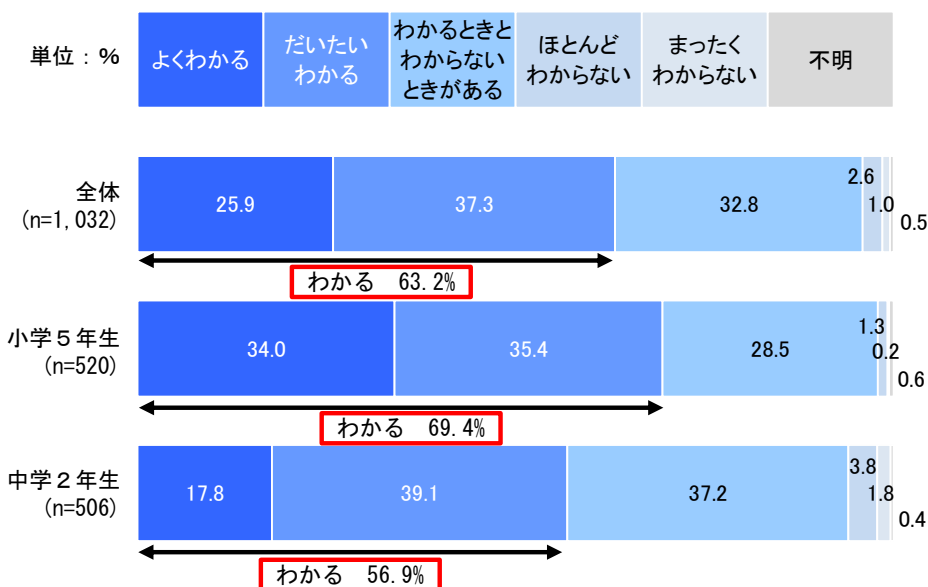
5-8 学習理解度（こども自身の回答）

■ 小中学生世帯調査

問 学校での勉強について、一番あなたの気持ちに近いものをお選びください。（S A）

63.2%が学校の勉強について「わかる」としており、小学5年生では69.4%、中学2年生では56.9%となっている。

- 「よくわかる」は小学5年生では34.0%であるのに対し、中学2年生では17.8%で16.2ポイント低くなっている。
- 「自信がある」こども（71.6%）のほうが「自信がない」こども（40.5%）に比べ、「わかる」の割合が31.1ポイント高い。



		n	よくわかる	だいたいわかる	わかるときとわからないときがある	ほとんどわからない	まったくわからない	不明	わかる計	わからない計
前回	全体	644	27.6	55.3	11.5	3.3	1.1	1.2	82.9	15.9
	全体	1,032	25.9	37.3	32.8	2.6	1.0	0.5	63.2	3.6
こどもの学齢別	小学5年生	520	34.0	35.4	28.5	1.3	0.2	0.6	69.4	1.5
	中学2年生	506	17.8	39.1	37.2	3.8	1.8	0.4	56.9	5.5
こどもの自信の有無別	ある	756	31.0	40.6	26.6	0.9	0.5	0.4	71.6	1.5
	ない	304	12.8	27.6	49.7	7.2	2.3	0.3	40.5	9.5

単位：%

※「わかるときとわからないときがある」は、前回は「あまりわからない」となっており、わからない計に含む。（今回の「わかるときとわからないときがある」はどちらにも含まれない）

5 こどもの生活実態について

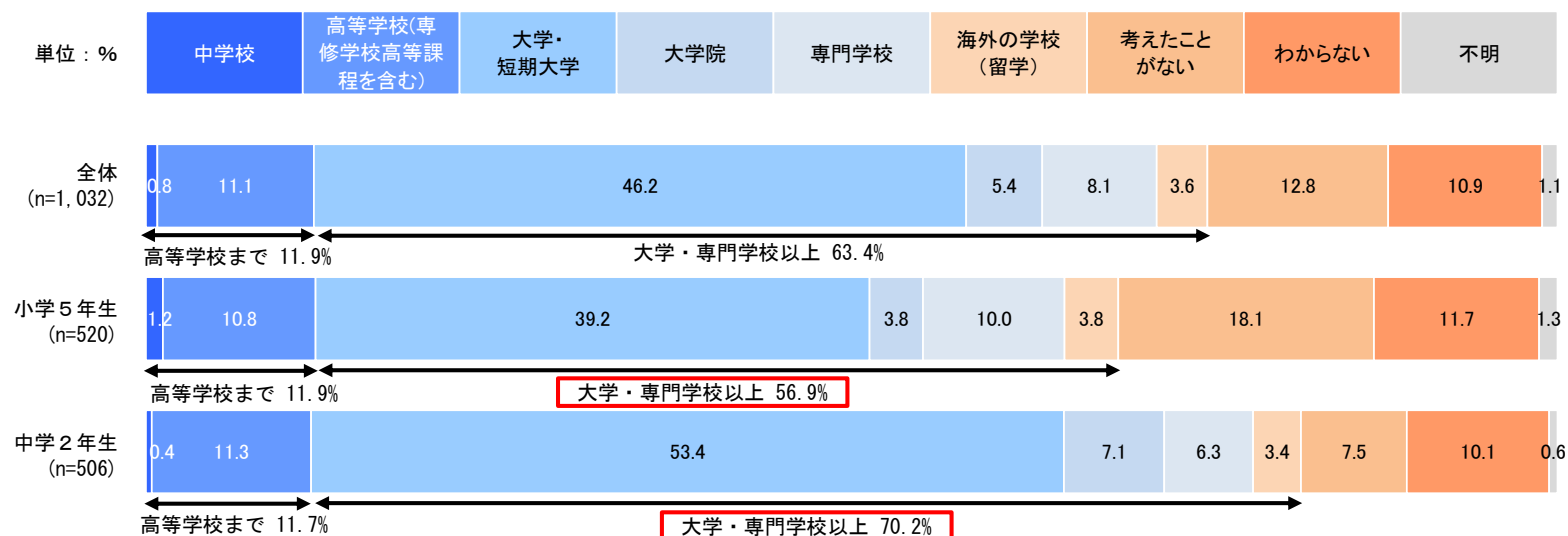
5-9 将来の希望進学先（こども自身の回答）

■ 小中学生世帯調査

問 あなたは、将来どの学校まで行きたいと思いますか。（SA）

小学5年生の56.9%、中学2年生の70.2%が「大学・専門学校以上」の進学を希望している。

● 世帯収入別でみると、世帯収入が高くなるほど「大学・専門学校以上」が多くなり、450万円以上が66.8%となっている。



	n	中学校	高等学校(専修学校高等課程を含む)	大学・短期大学	大学院	専門学校	海外の学校(留学)	考えたことがない	わからない	不明	高等学校まで計	大学・専門学校以上計	
		前回全体	644	1.7	13.5	41.6	4.3	9.9	3.3	15.4	9.8	0.5	15.2
全体	1,032	0.8	11.1	46.2	5.4	8.1	3.6	12.8	10.9	1.1	11.9	63.4	
こどもの学齢別	小学5年生	520	1.2	10.8	39.2	3.8	10.0	3.8	18.1	11.7	1.3	11.9	56.9
	中学2年生	506	0.4	11.3	53.4	7.1	6.3	3.4	7.5	10.1	0.6	11.7	70.2
世帯年収別	200万円未満	106	2.8	17.9	34.0	3.8	10.4	5.7	10.4	14.2	0.9	20.8	53.8
	200万円以上450万円未満	168	-	11.3	42.9	6.0	8.9	3.6	13.7	13.1	0.6	11.3	61.3
	450万円以上	627	0.3	9.9	49.8	6.1	7.7	3.3	13.1	8.5	1.4	10.2	66.8

単位: %

6 仕事の状況について

6-1 就業状況

■ ひとり親世帯調査

問 現在、収入を伴う仕事をしていますか。(SA)

母子世帯の88.4%が就業しており、前回調査(91.4%)より減少している。

- 母子世帯では、「仕事をしている」が88.4%となっており、前回調査(91.4%)より3.0ポイント低い。



		n	仕事をしている	仕事をしていない	不明
前回	母子世帯	605	91.4	8.4	0.2
今回	全体	969	88.6	10.4	0.9
ひとり親世帯種別	母子世帯	911	88.4	10.6	1.0
	父子世帯	41	95.1	4.9	-
	寡婦世帯	14	85.7	14.3	-

単位：%

6 仕事の状況について

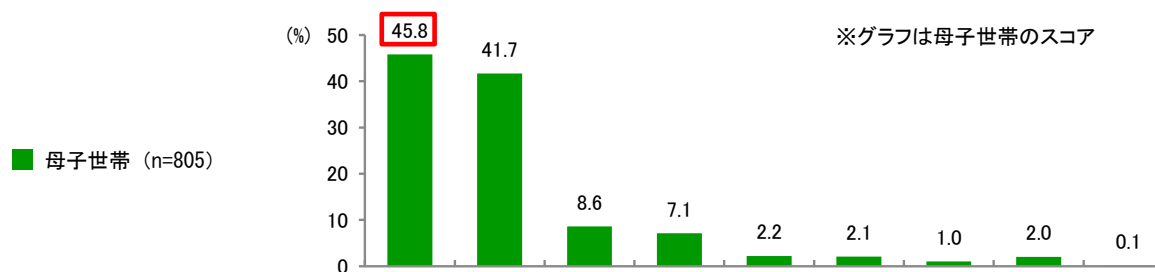
6-2 仕事の内容 ①働き方

■ ひとり親世帯調査

問 どのような働き方をしていますか。(MA) ※「現在、収入を伴う仕事をしていますか。」で「仕事をしている」と答えた方のみ

母子世帯の52.5%が「有期雇用」である。また、「正社員・正職員」は45.8%で、前回調査(48.6%)より減少している。

- 母子世帯では、「正社員・正職員」は45.8%で、前回調査(48.6%)より2.8ポイント低くなっている。
- 自立生活意識別でみると、「厳しい・頑張れない」と回答した世帯の64.5%が「有期雇用」となっている。



		n	正社員・正職員	パート・アルバイト	派遣・契約社員	自営業主	臨時・日々雇用	内職	家族従業者	その他	不明	有期雇用計
前回 母子世帯		553	48.6	37.8	7.6	2.0	3.1	0.2	0.2	0.2	0.4	48.5
今回 全体		859	46.6	40.9	8.3	7.8	2.3	2.0	1.0	1.9	0.1	51.5
ひとり親世帯種別	母子世帯	805	45.8	41.7	8.6	7.1	2.2	2.1	1.0	2.0	0.1	52.5
	父子世帯	39	69.2	17.9	2.6	23.1	2.6	-	2.6	-	-	23.1
	寡婦世帯	12	33.3	41.7	8.3	8.3	8.3	-	-	-	-	58.3
自立生活意識別	自立意向(支援なし)	204	60.3	23.0	7.8	12.3	1.5	2.0	1.0	2.9	0.5	32.4
	支援が必要計	645	42.2	46.5	8.5	6.4	2.3	2.0	1.1	1.6	-	57.4
	頑張れる	493	44.4	44.0	8.9	5.9	2.2	1.4	1.2	1.0	-	55.2
	厳しい・頑張れない	152	34.9	54.6	7.2	7.9	2.6	3.9	0.7	3.3	-	64.5

単位：%

6 仕事の状況について

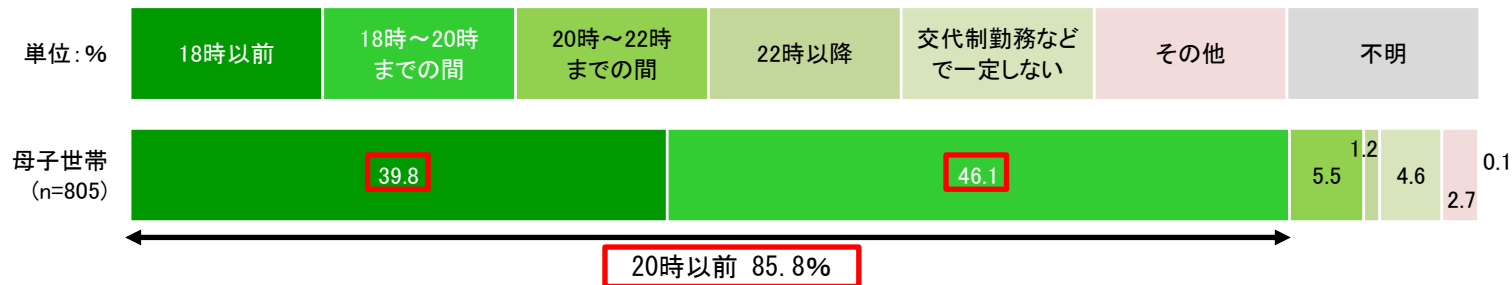
6-3 仕事の内容 ②平均帰宅時間

■ ひとり親世帯調査

問 平均すると、帰宅時刻は何時頃ですか。(SA) ※「現在、収入を伴う仕事をしていますか。」で「仕事をしている」と答えた方のみ

母子世帯の85.8%が20時までに帰宅している。

- 母子世帯における平均帰宅時間は、「18時～20時までの間」が46.1%で最も多く、次いで「18時以前」が39.8%となっている。
- 母子世帯の「20時以前」の帰宅は、前回調査(80.5%)より5.3ポイント高くなっている。



	n	18時以前	18時～20時までの間	20時～22時までの間	22時以降	交代制勤務などで一定しない	その他	不明	20時以前	20時以降+不定
前回 母子世帯	553	37.1	43.4	8.3	1.4	8.7	0.9	0.2	80.5	18.4
今回 全体	859	39.5	45.9	5.5	1.6	4.8	2.6	0.2	85.3	11.9
ひとり親世帯種別										
母子世帯	805	39.8	46.1	5.5	1.2	4.6	2.7	0.1	85.8	11.3
父子世帯	39	35.9	46.2	7.7	5.1	5.1	-	-	82.1	17.9
寡婦世帯	12	33.3	41.7	-	8.3	8.3	-	8.3	75.0	16.7

単位：%

6 仕事の状況について

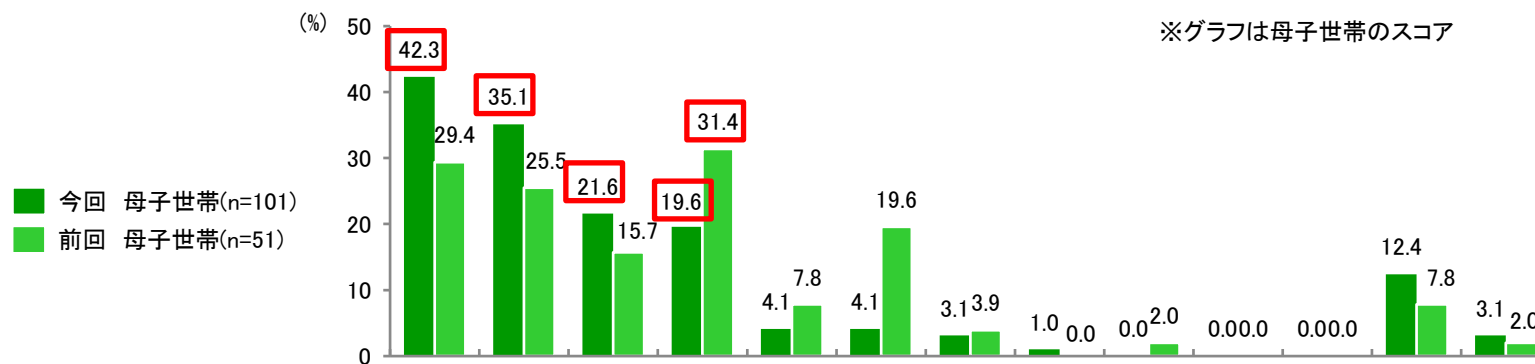
6-4 非就業の理由

■ ひとり親世帯調査

問 仕事をしていない理由をお聞かせください。(MA2) ※「現在、収入を伴う仕事をしていますか。」で「仕事をしていない」と答えた方のみ

母子世帯における非就業の理由は、「こどもの世話が必要だから」が42.3%で最も多く、次いで「自分が病気等で働けないから」が35.1%、「時間について条件の合う仕事がないから」が21.6%となっている。

- 前回調査の母子世帯で31.4%と最も多かった「現在、仕事を探しているから」(19.6%)は、11.8ポイント低くなっている。



		n	こどもの世話が必要だから	自分が病気等で働けないから	時間について条件の合う仕事がないから	現在、仕事を探しているから	介護の必要な人がいるから	資格または技術の取得中だから	収入面で条件の合う仕事がないから	働きたくないから	他の家族の収入があるから	財産収入(家賃等)があるから	仕事以外の活動をしているから	その他	不明
前回 母子世帯		51	29.4	25.5	15.7	31.4	7.8	19.6	3.9	-	2.0	-	-	7.8	2.0
今回 全体		101	40.6	36.6	20.8	19.8	4.0	4.0	3.0	1.0	-	-	-	11.9	3.0
ひとり親世帯種別	母子世帯	97	42.3	35.1	21.6	19.6	4.1	4.1	3.1	1.0	-	-	-	12.4	3.1
	父子世帯	2	-	50.0	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	寡婦世帯	2	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

単位：%

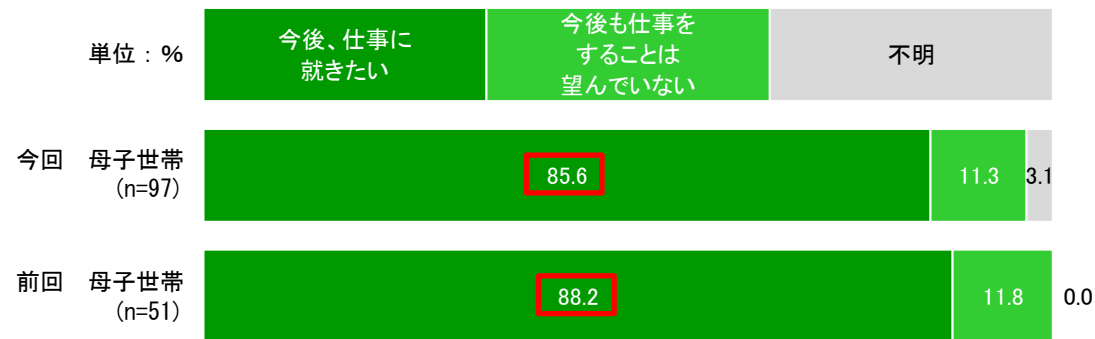
6 仕事の状況について

6-5 就業希望

■ ひとり親世帯調査

問 今後、仕事に就くことを望んでいますか。(SA) ※「現在、収入を伴う仕事をしていますか。」で「仕事をしていない」と答えた方のみ

母子世帯の非就業者のうち、「今後、仕事に就きたい」は85.6%で、前回調査(88.2%)よりやや低い。



※質問文を前回調査の「今後について、仕事をする希望はありますか。」から今回調査では「今後、仕事に就くことを望んでいますか。」に変更している。

※選択肢は、前回調査の「仕事をする希望がある」「仕事をする希望はない」は、今回調査では「今後、仕事に就きたい」「今後、仕事に就くことは望んでいない」に変更している。

		n	今後、仕事に就きたい	今後、仕事に就くことは望んでいない	不明
前回	母子世帯	51	88.2	11.8	-
全体		101	86.1	10.9	3.0
ひとり親世帯種別	母子世帯	97	85.6	11.3	3.1
	父子世帯	2	100.0	-	-
	寡婦世帯	2	100.0	-	-

単位：%

7 養育費・親子交流の状況について

7-1 養育費の取り決め状況

■ ひとり親世帯調査

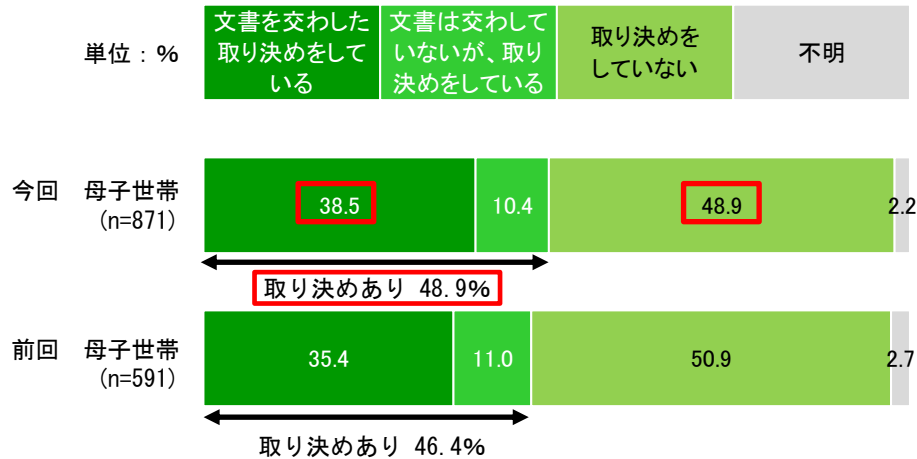
問 相手の方（元配偶者など）との間で「養育費」の取り決めをしていますか。（S A）

※「ひとり親になられた理由をお聞かせください。」で「離婚（協議）」「離婚（調停・審判・裁判）」及び「未婚の母・父」と答えた方のみ

母子世帯で養育費の取り決めをしているのは48.9%で、そのうち、文書を交わしているのは38.5%。

48.9%が養育費の取り決めをしていない。

- 世帯収入別でみると、世帯収入が高い世帯ほど養育費の取り決めをしている割合が高く、特に450万円以上の世帯では「文書を交わした取り決めをしている」は61.0%と高くなっている。



		n	文書を交わした取り決めをしている (%)	文書を交わしていないが、取り決めをしている (%)	取り決めをしていない (%)	不明 (%)	取り決めあり計 (%)
前回 母子世帯		591	35.4	11.0	50.9	2.7	46.4
全体		912	37.3	10.6	49.8	2.3	47.9
居住地別	北西和地域	634	37.4	10.1	50.6	1.9	47.5
	中和地域	234	35.9	12.4	48.7	3.0	48.3
	南和地域	41	43.9	9.8	41.5	4.9	53.7
ひとり親世帯種別	母子世帯	871	38.5	10.4	48.9	2.2	48.9
	父子世帯	29	10.3	10.3	72.4	6.9	20.7
	寡婦世帯	10	20.0	20.0	60.0	-	40.0
世帯年収別	200万円未満	338	32.2	10.4	55.0	2.4	42.6
	200万円以上450万円未満	387	38.0	11.6	48.3	2.1	49.6
	450万円以上	77	61.0	9.1	29.9	-	70.1

単位：%

7 養育費・親子交流の状況について

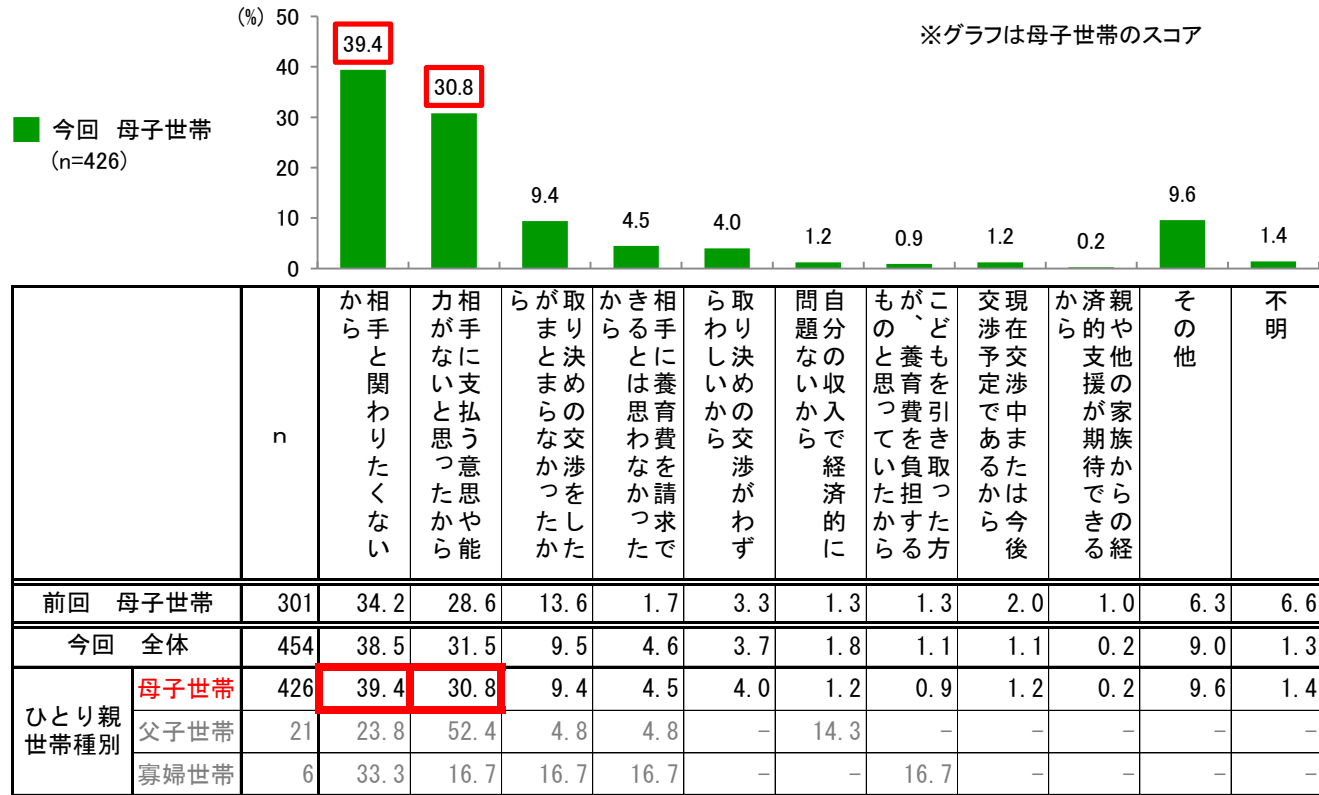
7-2 養育費の取り決めをしていない理由

■ ひとり親世帯調査

問 養育費の取り決めをしていない理由として、最も近いものを1つだけお選びください。(SA)

※「相手の方(元配偶者など)との間で「養育費」の取り決めをしていますか。」で「取り決めをしていない」と答えた方のみ

母子世帯で養育費の取り決めをしていない理由は、「相手と関わりたくないから」が39.4%で最も多く、次いで「相手に支払う意思や能力がないと思ったから」が30.8%となっている。



※今回調査では、2つ以上の回答が多かったため、複数回答に変更している。

単位：%

7 養育費・親子交流の状況について

7-3 養育費の支払い状況

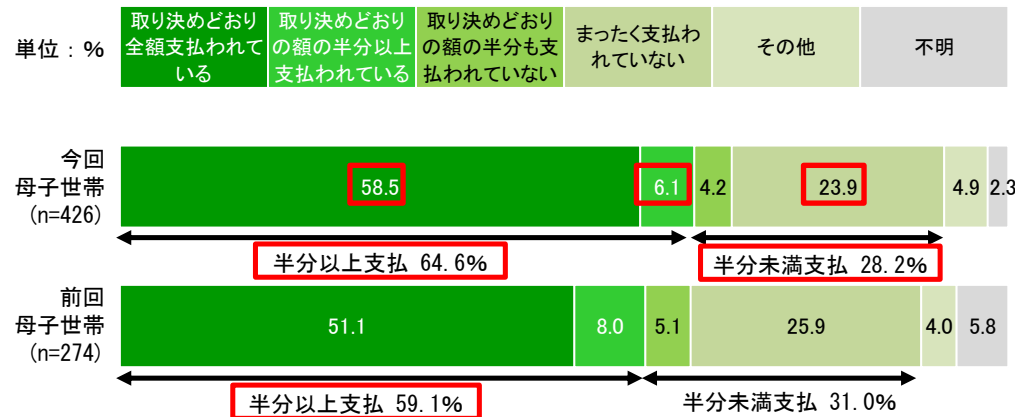
■ ひとり親世帯調査

問 養育費の支払いの状況はいかがですか。(SA)

※「相手の方(元配偶者など)との間で「養育費」の取り決めをしていますか。」で「文書を交わした取り決めをしている」または「文書は交わしていないが、取り決めをしている」と答えた方のみ

母子世帯で養育費の取り決めをしている人のうち、**全額支払われているのは58.5%**だが、調査を追うごとに増加している。また、取り決めをしているにも関わらず**全く支払われていない人は23.9%**となっている。

- 母子世帯で養育費は「取り決めどおりの額の半分以上は支払われている」(6.1%)を含めて64.6%が半分以上支払われている。一方で、28.2%が半分未満の支払いとなっている。前回調査(59.1%)と比較すると、半分以上支払われている世帯の比率が5.5ポイント高くなっている。
- 親子交流をしている世帯では、養育費が半分以上支払われている世帯が67.8%と、親子交流をしていない世帯に比べて高くなっている。



		n	取り決めどおり全額支払われている	取り決めどおりの額の半分以上	取り決めどおりの額の半分も支払われていない	まったく支払われていない	その他	不明	半分以上支払計	半分未満支払計
前回 母子世帯		274	51.1	8.0	5.1	25.9	4.0	5.8	59.1	31.0
全体		437	58.1	5.9	4.3	23.8	5.5	2.3	64.1	28.1
ひとり親世帯種別	母子世帯	426	58.5	6.1	4.2	23.9	4.9	2.3	64.6	28.2
	父子世帯	6	50.0	-	16.7	16.7	16.7	-	50.0	33.3
	寡婦世帯	4	50.0	-	-	-	50.0	-	50.0	0.0
世帯年収別	200万円未満	144	58.3	2.8	4.2	25.0	6.3	3.5	61.1	29.2
	200万円以上450万円未満	192	57.8	7.8	5.2	21.4	6.8	1.0	65.6	26.6
	450万円以上	54	57.4	7.4	3.7	29.6	-	1.9	64.8	33.3
親子交流の有無別	している(していた)	258	59.7	8.1	4.7	19.4	5.4	2.7	67.8	24.1
	したことはない	176	56.8	2.8	4.0	29.5	5.1	1.7	59.6	33.5

単位：%

7 養育費・親子交流の状況について

7-4 養育費の月額

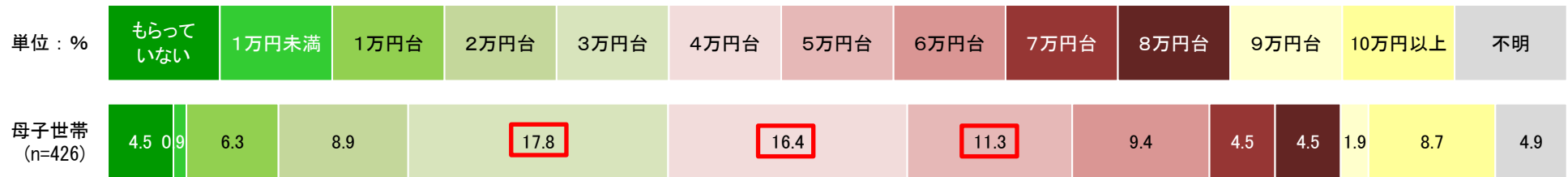
■ ひとり親世帯調査

問 取り決めた養育費は、1ヶ月あたりどれくらいですか。(J)

※「相手の方(元配偶者など)との間で「養育費」の取り決めをしていますか。」で「文書を交わした取り決めをしている」または「文書は交わしていないが、取り決めをしている」と答えた方のみ

母子世帯における養育費の月額平均は、4.8万円である。

- 母子世帯の養育費の月額は、「3万円台」が17.8%で最も多く、次いで「4万円台」が16.4%、「5万円台」が11.3%となっている。



		n	もらっていない	1万円未満	1万円台	2万円台	3万円台	4万円台	5万円台	6万円台	7万円台	8万円台	9万円台	10万円以上	不明	平均(万円)
前回 母子世帯		274	8.8	-	2.9	9.9	20.8	13.1	15.0	12.8	3.3	4.0	2.2	4.8	2.6	4.3
全体		437	4.6	1.1	6.4	9.4	17.6	16.2	11.4	9.2	4.3	4.3	1.8	8.5	5.0	4.7
ひとり親世帯種別	母子世帯	426	4.5	0.9	6.3	8.9	17.8	16.4	11.3	9.4	4.5	4.5	1.9	8.7	4.9	4.8
	父子世帯	6	16.7	-	16.7	16.7	-	16.7	16.7	-	-	-	-	-	16.7	2.5
	寡婦世帯	4	-	25.0	-	50.0	-	-	25.0	-	-	-	-	-	-	2.4
世帯年収別	200万円未満	144	5.6	-	9.7	6.3	16.0	18.1	10.4	6.9	2.8	6.9	1.4	11.8	4.2	4.9
	200万円以上450万円未満	192	3.6	1.6	3.6	9.9	18.8	14.1	13.5	9.4	6.3	4.2	2.1	7.8	5.2	4.8
	450万円以上	54	3.7	3.7	9.3	9.3	13.0	14.8	9.3	16.7	5.6	1.9	1.9	3.7	7.4	4.4

単位：%

7 養育費・親子交流の状況について

7-5 養育費に関する相談先

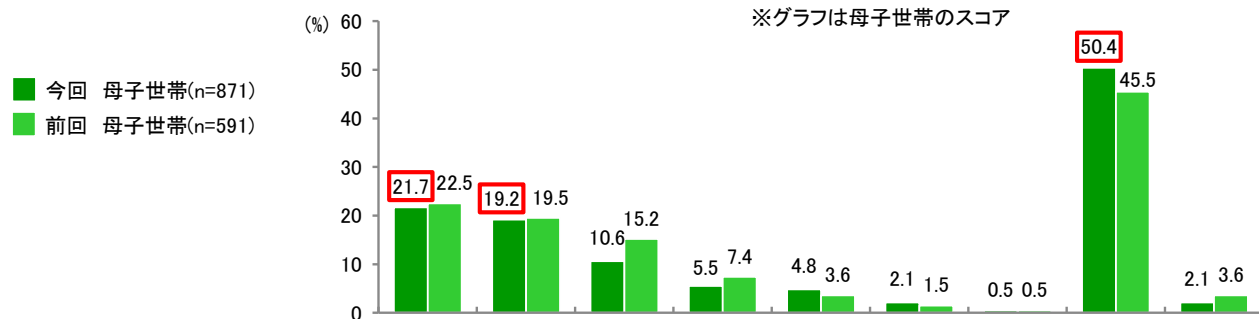
■ ひとり親世帯調査

問 こどもの養育費について、どなた（どこ）にご相談されましたか。（MA）

※「ひとり親になられた理由をお聞かせください。」で「離婚（協議）」「離婚（調停・審判・裁判）」及び「未婚の母・父」と答えた方のみ

養育費について、母子世帯で誰かに相談したのは47.5%。

- 母子世帯における養育費に関する相談先は、「弁護士（法テラス含む）」が21.7%で最も多く、次いで「親族」が19.2%となっている。一方で、「相談していない」は50.4%となっている。前回調査と比較すると、相談していない世帯（45.5%）の比率が4.9ポイント高くなっている。
- 世帯年収別で見ると、「相談した」は450万円以上の世帯（62.3%）で最も高く、弁護士や家庭裁判所に相談した割合が高い。



	n	弁護士（法テラス含む）	親族	家庭裁判所	知人・隣人	母子（含） ・市町村 ・自立支援センター ・窓口 ・職員	その他	母子・父子 ・母子 ・父子 ・寡婦 ・福祉 ・団	相談していない	不明	相談した計	
前回 母子世帯	591	22.5	19.5	15.2	7.4	3.6	1.5	0.5	45.5	3.6	50.9	
今回 全体	912	21.1	19.2	10.4	5.3	4.6	2.0	0.4	51.2	2.2	46.6	
ひとり親世帯種別	母子世帯	871	21.7	19.2	10.6	5.5	4.8	2.1	0.5	50.4	2.1	47.5
	父子世帯	29	6.9	10.3	6.9	-	-	-	-	75.9	6.9	17.2
	寡婦世帯	10	10.0	30.0	10.0	-	-	-	-	60.0	-	40.0
世帯年収別	200万円未満	338	21.6	18.9	6.8	5.6	4.7	1.5	0.3	55.9	1.2	42.9
	200万円以上450万円未満	387	18.6	20.9	11.4	4.1	4.4	1.8	0.8	49.6	2.3	48.1
	450万円以上	77	39.0	15.6	27.3	6.5	1.3	3.9	-	36.4	1.3	62.3

単位：%

7 養育費・親子交流の状況について

7-6 親子交流の取り決め状況

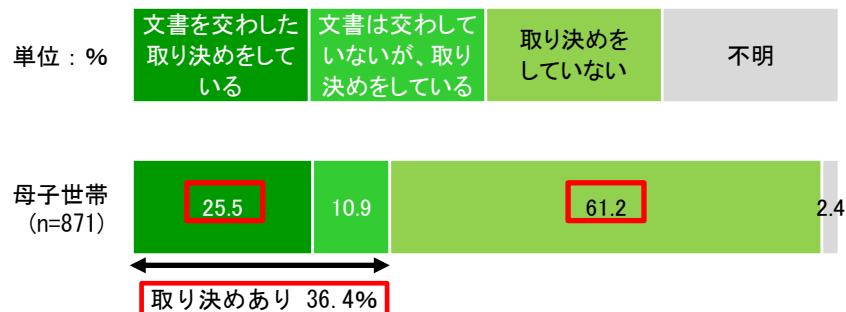
■ ひとり親世帯調査

問 相手の方（元配偶者など）との間で「親子交流」の取り決めをしていますか。（SA）

母子世帯で親子交流の取り決めをしているのは36.4%で、そのうち、文書を交わしているのは25.5%。

61.2%が親子交流の取り決めをしていない。

- 世帯収入別でみると、世帯収入が高い世帯ほど親子交流の取り決めをしている割合が高く、特に450万円以上の世帯では「文書を交わした取り決めをしている」は41.6%と高くなっている。



		n	文書を交わした取り決め	文書は交わしていないが、取り決めをしている	取り決めをしていない	不明	取り決めあり計
全体		912	24.9	11.1	61.5	2.5	36.0
ひとり親世帯種別	母子世帯	871	25.5	10.9	61.2	2.4	36.4
	父子世帯	29	13.8	17.2	62.1	6.9	31.0
	寡婦世帯	10	10.0	-	90.0	-	10.0
世帯年収別	200万円未満	338	22.8	9.5	66.3	1.5	32.3
	200万円以上450万円未満	387	24.5	14.5	58.4	2.6	39.0
	450万円以上	77	41.6	6.5	51.9	-	48.1

単位：%

7 養育費・親子交流の状況について

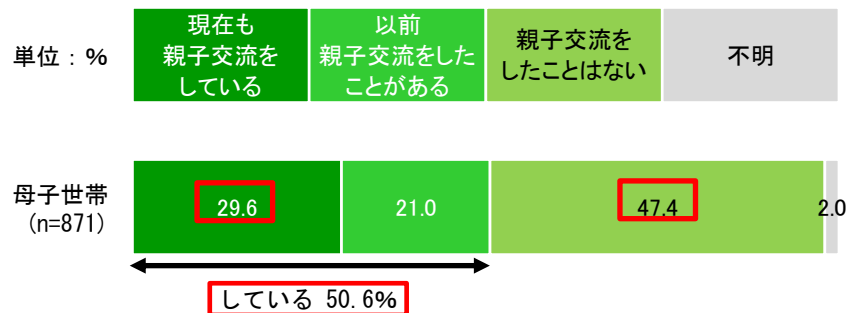
7-7 親子交流の実施状況

■ ひとり親世帯調査

問 「親子交流」をしていますか。(SA)

母子世帯で親子交流をしている(していたを含む)のは50.6%で、47.4%が親子交流をしていない。

- 養育費の状況別でみると、養育費が支払われている世帯では親子交流をしている割合が高いのに対し、養育費が支払われていない世帯では親子交流をしたことがない世帯が50.0%となっている。



	n	現在も親子交流をしている	以前親子交流をしたことがある	親子交流をしたことはない	不明	している計
全体	912	30.5	21.2	46.3	2.1	51.7
ひとり親世帯種別						
母子世帯	871	29.6	21.0	47.4	2.0	50.6
父子世帯	29	58.6	17.2	17.2	6.9	75.8
寡婦世帯	10	20.0	50.0	30.0	-	70.0
世帯年収別						
200万円未満	338	28.4	21.9	48.5	1.2	50.3
200万円以上450万円未満	387	34.1	22.5	41.1	2.3	56.6
450万円以上	77	31.2	22.1	46.8	-	53.3
養育費の状況別						
支払われている	299	44.8	17.7	37.5	-	62.5
支払われていない	104	9.6	38.5	50.0	1.9	48.1

単位：%

8 各種の相談窓口について

8-1 相談窓口の認知状況

■ 小中学生世帯調査

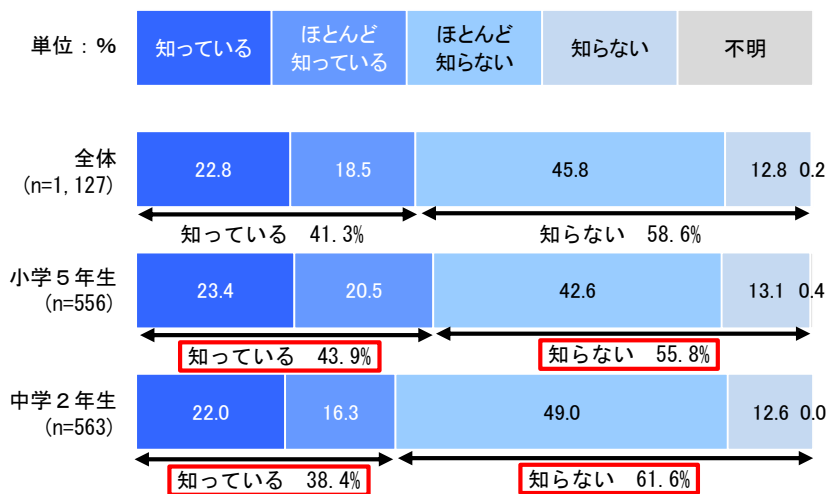
問 あなたは、このような相談窓口のことをご存じでしたか。(SA)

各種相談窓口の認知度（「知っている」「ほとんど知っている」の合計）は、小学5年生のいる世帯が43.9%、中学2年生のいる世帯が38.4%となっている。一方、「知らない」「ほとんど知らない」の合計は、小学5年生のいる世帯が55.8%、中学2年生のいる世帯が61.6%となっている。

- こどもの学齢が低いほうが保護者の認知度は高くなっている。

■ 認知度をたずねた各種相談窓口

		相談窓口
①	こどもの悩みや心配事について	奈良県中央こども家庭相談センター(児童相談所)
		奈良県高田こども家庭相談センター(児童相談所)
		児童家庭支援センター あすか
		児童家庭支援センター てんり
②	育児相談や子育て関連情報電話相談	こどもと家庭・女性テレホン相談(県中央こども家庭相談センター)
		こども救急電話相談
③	子育てなど家庭での悩み、いじめや不登校など学校生活での悩みについて	奈良県教育委員会教育研究所(あすなるダイヤル)



		n	知っている	ほとんど知っている	ほとんど知らない	知らない	不明	知っている計	知らない計
前回 全体		644	21.1	16.5	48.3	14.0	0.2	37.6	62.3
全体		1,127	22.8	18.5	45.8	12.8	0.2	41.3	58.6
年齢別	40歳未満	160	22.5	18.8	46.3	12.5	-	41.3	58.8
	40歳代	784	22.7	19.3	44.4	13.4	0.3	42.0	57.8
	50歳以上	177	23.7	15.3	52.0	9.0	-	39.0	61.0
こどもの学齢別	小学5年生	556	23.4	20.5	42.6	13.1	0.4	43.9	55.8
	中学2年生	563	22.0	16.3	49.0	12.6	-	38.4	61.6

単位：%

8 各種の相談窓口について

8-2 相談窓口の利用への不安要素

■ 小中学生世帯調査

問 各種相談窓口を利用する上で、不安に思うことをお選びください。(MA)

相談窓口利用への不安要素は、「相談しても問題が解決できるかわからない」が44.3%で最も多く、次いで「相談することで問題がおおごとになりそう」が15.7%、「どこに相談すれば良いかわからない」が13.7%となっている。一方で「特にない」は37.4%となっている。

		n	が相談しても問題が解決できるかわからない	相談することでおおごとになりそう	どこに相談すれば良いかわからない	利用することでおおごとになりそう	世間体が悪い	その他	特にない	不明
前回 全体		644	49.1	20.3	21.3	3.9	1.6	11.0	-	18.3
全体		1,127	44.3	15.7	13.7	3.9	1.4	2.8	37.4	3.4
年齢別	40歳未満	160	51.3	20.6	12.5	6.9	0.6	1.9	31.3	4.4
	40歳代	784	43.5	15.6	14.2	3.6	1.8	2.4	38.3	2.9
	50歳以上	177	41.2	11.3	13.0	2.8	0.6	5.1	40.1	4.0
こどもの学齢別	小学5年生	556	44.2	16.5	14.7	4.7	1.6	2.3	36.3	3.4
	中学2年生	563	44.6	14.9	12.8	3.0	1.2	3.0	38.4	3.4
世帯年収別	200万円未満	123	38.2	17.9	11.4	4.1	3.3	0.8	41.5	5.7
	200万円以上450万円未満	185	48.1	15.7	15.7	5.4	-	3.2	33.0	3.2
	450万円以上	672	44.6	15.0	13.2	4.3	1.6	2.7	38.7	2.2

単位：%

9 支援体制について

9-1 利用したことがある相談・支援制度

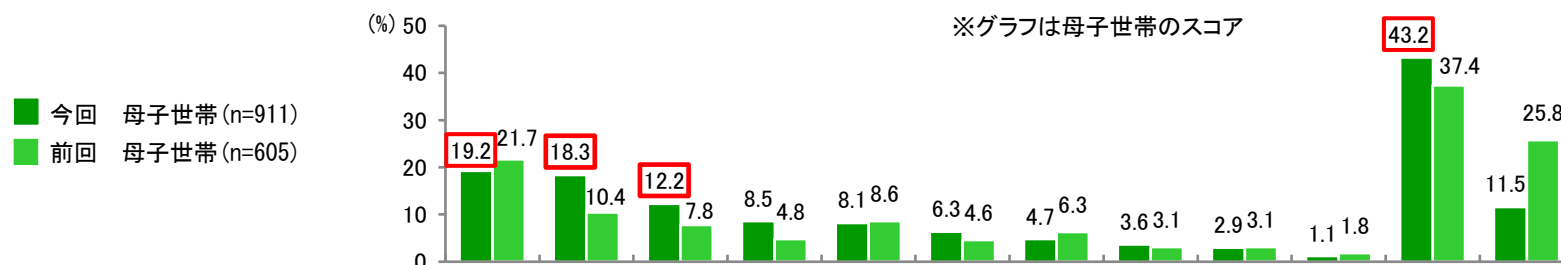
■ ひとり親世帯調査

問 ひとり親家庭等を対象とした相談・支援事業について、次の①②にあてはまるものをお選びください。

①今までに利用したことがあるもの (MA)

母子世帯が利用したことがある相談・支援制度は、「就職に関する相談・支援」が19.2%で最も多く、次いで「子育てに関する相談・支援」が18.3%、「生活に関する相談・支援」が12.2%となっている。また、43.2%が「どれもあてはまらない」としている。

- こどもの就学等状況別でみると、こどもの年齢が低くなるほど「子育てに関する相談・支援」が高くなっている。



		n	就職に関する相談・支援	子育てに関する相談・支援	生活に関する相談・支援	こどもの学習に関する相談・支援	職業能力に関する相談・支援	養育費に関する相談・支援	義務教育後の学費に関する相談・支援	元配偶者に関する相談・支援	住宅に関する相談・支援	その他の相談・支援	どれもあてはまらない	不明
前回 母子世帯		605	21.7	10.4	7.8	4.8	8.6	4.6	6.3	3.1	3.1	1.8	37.4	25.8
今回 全体		969	18.5	18.4	11.9	8.5	7.7	6.1	4.6	3.5	2.7	1.0	43.9	11.9
ひとり親世帯種別	母子世帯	911	19.2	18.3	12.2	8.5	8.1	6.3	4.7	3.6	2.9	1.1	43.2	11.5
	父子世帯	41	2.4	22.0	7.3	7.3	-	2.4	4.9	2.4	-	-	61.0	14.6
	寡婦世帯	14	21.4	14.3	7.1	14.3	7.1	7.1	-	-	-	-	28.6	21.4
こどもの就学等状況別	就学前	171	15.2	27.5	9.9	8.2	4.1	8.2	1.8	5.8	2.3	-	46.8	9.9
	小学生	394	15.2	18.8	14.7	8.9	6.1	7.1	3.6	3.0	2.3	1.3	49.5	9.1
	中学生	573	19.0	15.7	10.5	8.9	8.6	4.9	6.3	3.5	2.4	1.2	42.6	12.4
	その他大学生・社会人など	191	13.6	13.6	11.5	11.5	7.9	5.2	6.3	3.7	3.7	1.6	41.9	14.7

単位：%

9 支援体制について

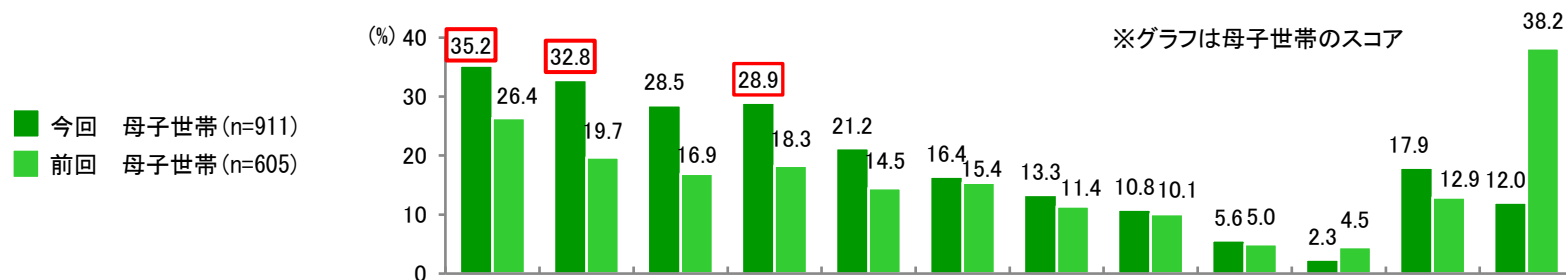
9-2 県・市町村に期待する相談・支援制度

■ ひとり親世帯調査

問 ひとり親家庭等を対象とした相談・支援事業について、次の①②にあてはまるものをお選びください。

②今後、県や市町村により良い内容を期待するもの (MA)

今後、県・市町村に、より良い内容を期待する制度は、「義務教育後の学費に関する相談・支援」が34.3%で最も多く、次いで「生活に関する相談・支援」が33.0%、「こどもの学習に関する相談・支援」が28.1%となっている。いずれも前回調査より高くなっている。



		n	義務教育後の学費に関する相談・支援	生活に関する相談・支援	子育てに関する相談・支援	こどもの学習に関する相談・支援	住宅に関する相談・支援	就職に関する相談・支援	養育費に関する相談・支援	職業能力に関する相談・支援	元配偶者に関する相談・支援	その他の相談・支援	どれもあてはまらない	不明
前回 母子世帯		605	26.4	19.7	16.9	18.3	14.5	15.4	11.4	10.1	5.0	4.5	12.9	38.2
今回 全体		969	34.3	33.0	28.6	28.1	20.8	16.1	13.2	10.5	5.3	2.4	18.3	12.2
ひとり親世帯種別	母子世帯	911	35.2	32.8	28.5	28.9	21.2	16.4	13.3	10.8	5.6	2.3	17.9	12.0
	父子世帯	41	24.4	34.1	26.8	12.2	7.3	9.8	17.1	2.4	-	4.9	26.8	14.6
	寡婦世帯	14	7.1	50.0	42.9	28.6	42.9	21.4	-	21.4	-	-	7.1	14.3
こどもの就学等状況別	就学前	171	28.1	33.3	36.8	33.9	19.3	11.1	16.4	5.8	9.4	0.6	24.6	12.9
	小学生	394	31.2	36.0	33.2	30.2	20.8	14.5	12.2	9.9	5.6	3.0	18.8	11.2
	中高生	573	38.2	30.2	22.3	25.3	20.1	16.4	11.9	11.3	4.4	2.3	18.3	11.5
	その他大学生・社会人など	191	29.3	30.9	20.4	20.4	18.8	17.8	7.9	9.4	4.2	2.1	19.9	15.7

単位：%

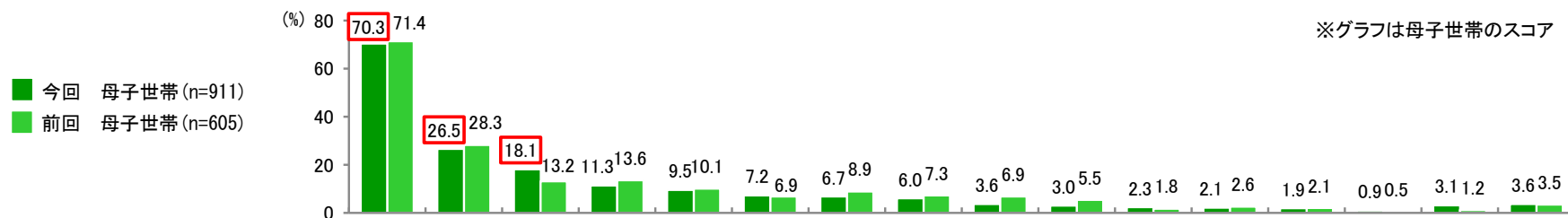
9 支援体制について

9-3 重要だと思う制度・支援

■ ひとり親世帯調査

問 ひとり親家庭等の方が生活の安定と向上を図り、自立した生活を営むための支援施策として、特に重要と思うものをお選びください。(MA2)

制度・支援の重要度では、前回調査時と同様、「手当、助成など経済的な支援」が70.3%で最も多くなっている。次いで「児童への学習支援」が25.9%、「多様な子育てサービスの提供」が18.2%となっている。



		n	手当、助成など経済的	児童への学習支援	多様な子育てサービスの提供	養育費確保に向けた支援の促進	各種情報提供機能の充実	相談受付機能の充実	貸付制度の充実	母子生活支援施設や公営住宅への優先入所	就業に向けた能力開発の促進	就業・自立支援センター事業の充実	県・市町村・民間企業・団体との連携強化	就業機会の創出	身近な地域支援活動の充実	親子交流に向けた支援の促進	その他	不明
前回 母子世帯		605	71.4	28.3	13.2	13.6	10.1	6.9	8.9	7.3	6.9	5.5	1.8	2.6	2.1	0.5	1.2	3.5
今回 全体		969	70.3	25.9	18.2	10.8	9.7	7.3	7.1	5.8	3.7	3.1	2.4	2.1	2.1	1.0	3.1	3.6
ひとり親世帯種別	母子世帯	911	70.3	26.5	18.1	11.3	9.5	7.2	6.7	6.0	3.6	3.0	2.3	2.1	1.9	0.9	3.1	3.6
	父子世帯	41	75.6	19.5	24.4	2.4	12.2	9.8	9.8	-	-	2.4	2.4	-	7.3	4.9	4.9	4.9
	寡婦世帯	14	57.1	14.3	7.1	7.1	7.1	7.1	21.4	7.1	21.4	14.3	7.1	7.1	-	-	-	-
末子の就学等状況別	就学前	171	71.9	26.9	28.7	19.9	4.7	7.6	4.7	5.8	2.3	-	2.3	-	2.9	2.3	2.3	2.3
	小学生	335	69.9	28.7	23.3	8.1	7.8	7.2	6.6	4.8	2.4	2.1	2.1	2.1	2.7	1.2	3.0	3.9
	中高生	431	71.0	24.6	10.2	9.7	13.0	7.0	8.4	6.3	4.9	4.9	2.8	2.8	1.4	0.5	3.5	3.0
	その他大学生・社会人など	21	57.1	4.8	19.0	4.8	9.5	19.0	14.3	9.5	9.5	4.8	-	4.8	-	-	4.8	14.3
自立生活意識別	自立意向(支援なし)	225	58.7	25.3	22.2	11.1	11.1	8.9	6.2	3.6	4.9	4.9	4.4	3.6	0.9	0.9	4.0	3.1
	支援が必要計	732	74.3	26.1	17.1	10.9	9.4	7.0	7.2	6.6	3.3	2.5	1.8	1.6	2.5	1.1	2.9	3.1
	頑張れる	556	73.6	25.2	19.4	10.6	11.7	7.2	5.8	6.7	3.1	2.2	1.8	1.6	2.9	1.1	2.0	2.7
	厳しい・頑張れない	176	76.7	29.0	9.7	11.9	2.3	6.3	11.9	6.3	4.0	3.4	1.7	1.7	1.1	1.1	5.7	4.5

※前回調査の「面会交流に向けた支援の促進」は、今回調査では「親子交流に向けた支援の促進」に変更している。

単位：%

10 その他

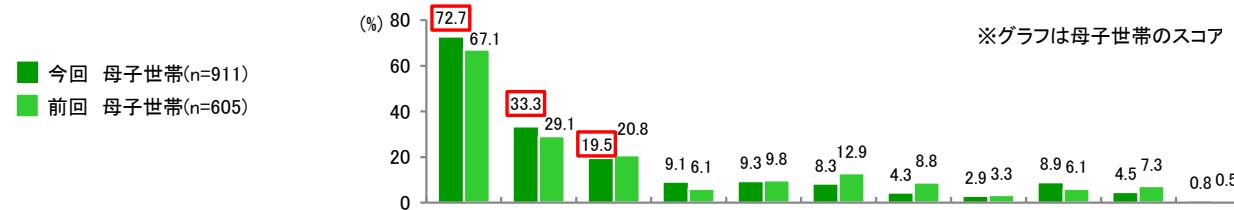
10-1 生活についての悩み

■ ひとり親世帯調査

問 現在の生活について、悩んでいることはどんなことですか。(MA2)

生活についての悩みは母子・父子世帯ともに「生活費」が最も多い。生活満足度が「厳しい」と回答した世帯、自立生活意識が「厳しい・頑張れない」と回答した世帯において、「生活費」の悩みがそれ以外の世帯と比べて多くなっている。

- 母子世帯における生活についての悩みは、「生活費」が72.7%で最も多く、次いで「仕事」が33.3%、「健康」が19.5%となっている。
- 生活総合満足度別でみると、生活が「厳しい」と回答した世帯は、「生活費」の悩みが88.4%と多くなっている。
- 自立生活意識別でも同様で、「厳しい・頑張れない」と回答した世帯では「生活費」が88.1%と多くなっている。



		n	生活費	仕事	健康	家事	住宅	家族関係	にひとりする親 偏家庭等	対人関係	その他	特にない	不明
前回 母子世帯		605	67.1	29.1	20.8	6.1	9.8	12.9	8.8	3.3	6.1	7.3	0.5
今回 全体		969	72.0	33.0	19.7	9.4	9.2	8.7	4.3	2.8	8.8	4.6	0.9
ひとり親世帯種別	母子世帯	911	72.7	33.3	19.5	9.1	9.3	8.3	4.3	2.9	8.9	4.5	0.8
	父子世帯	41	61.0	26.8	19.5	17.1	2.4	17.1	7.3	2.4	7.3	7.3	4.9
	寡婦世帯	14	57.1	35.7	35.7	7.1	21.4	7.1	-	-	7.1	7.1	-
末子の就学等状況別	就学前	171	73.7	38.0	12.9	9.9	9.9	7.6	5.8	2.3	7.6	5.3	1.8
	小学生	335	70.7	33.1	20.6	10.4	9.9	8.7	6.0	3.3	10.4	4.2	0.3
	中学生	431	73.5	32.0	20.2	8.4	8.6	9.5	2.6	2.6	7.9	4.2	0.9
	その他大学生・社会人など	21	52.4	23.8	47.6	9.5	9.5	-	-	4.8	9.5	9.5	-
生活総合満足度別	頑張れている計	457	55.1	26.7	20.4	10.9	7.4	10.5	4.8	3.7	12.3	9.2	0.4
	満足	80	32.5	16.3	23.8	8.8	6.3	8.8	3.8	2.5	11.3	30.0	-
	不十分だが頑張れている	377	59.9	28.9	19.6	11.4	7.7	10.9	5.0	4.0	12.5	4.8	0.5
	厳しい計	502	88.4	39.0	19.3	8.0	11.0	7.2	4.0	2.0	5.8	0.6	0.2
	やや厳しい	360	88.9	38.9	16.7	5.6	11.7	6.7	3.1	1.7	4.2	0.6	0.3
非常に厳しい	142	87.3	39.4	26.1	14.1	9.2	8.5	6.3	2.8	9.9	0.7	-	
自立生活意識別	自立意向(支援なし)	225	61.3	33.3	19.1	11.6	8.0	8.4	5.3	3.6	10.2	7.1	0.4
	支援が必要計	732	75.7	33.2	19.9	8.7	9.4	8.9	4.1	2.6	8.5	3.6	1.1
	頑張れる	556	71.8	31.5	19.8	8.6	8.1	9.4	4.5	2.9	9.0	4.5	1.1
	厳しい・頑張れない	176	88.1	38.6	20.5	9.1	13.6	7.4	2.8	1.7	6.8	0.6	1.1

単位：%

10 その他

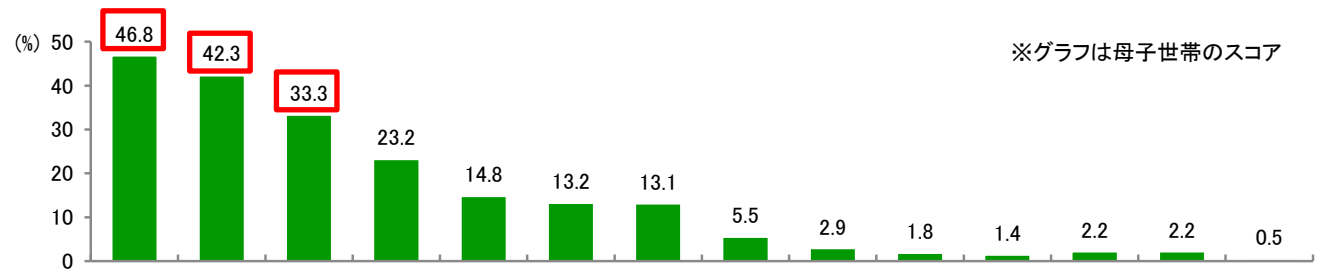
10-2 将来についての不安

■ ひとり親世帯調査

問 将来のことで、不安に感じていることはありますか。(MA2)

将来についての不安は、「こどもの進学」が46.1%で最も多く、次いで「生活費」が41.7%、「自分の健康」が33.5%となっている。

- 末子の就学等状況別でみると、こどもの学齢が低いほど「生活費」が増加している。
- 世帯年収別でみると、200万円未満の世帯では「生活費」が52.2%で最も多く、450万円以上の世帯では「こどもの進学」が53.5%で最も多くなっている。



		n	こどもの進学	生活費	自分の健康	自分の仕事	老後の生活設計	こどもの就職	家族の健康	住居	こどもからの自立	自分の結婚	人間関係	その他	特に悩みはない	不明
前回 母子世帯		605	39.3	38.5	33.6	21.7	27.1	21.0	15.0	7.4	2.8	3.3	2.3	-	2.5	0.7
全体		969	46.1	41.7	33.5	23.0	14.8	13.5	13.3	5.4	2.8	2.0	1.3	2.2	2.3	0.6
ひとり親世帯種別	母子世帯	911	46.8	42.3	33.3	23.2	14.8	13.2	13.1	5.5	2.9	1.8	1.4	2.2	2.2	0.5
	父子世帯	41	46.3	31.7	34.1	17.1	9.8	17.1	17.1	-	-	7.3	-	2.4	4.9	2.4
	寡婦世帯	14	7.1	28.6	50.0	28.6	28.6	28.6	21.4	14.3	7.1	-	-	-	-	-
末子の就学等状況別	就学前	171	42.7	48.0	24.0	28.7	11.1	9.4	18.7	5.8	5.3	3.5	1.8	1.2	3.5	0.6
	小学生	335	54.9	43.6	34.3	21.8	10.1	11.6	11.9	5.4	1.2	3.6	1.2	3.0	2.1	0.6
	中高生	431	42.5	38.5	36.2	21.1	19.5	16.0	12.1	5.3	2.8	0.2	1.4	1.9	1.9	0.5
	その他大学生・社会人など	21	-	28.6	47.6	23.8	23.8	28.6	14.3	-	9.5	-	-	4.8	4.8	4.8
世帯年収別	200万円未満	358	41.9	52.2	28.5	25.7	11.5	14.8	13.1	6.7	2.2	2.0	1.7	2.2	3.1	-
	200万円以上450万円未満	412	49.3	35.9	37.6	21.8	18.4	11.9	12.4	5.3	2.4	2.4	0.5	1.5	1.2	0.2
	450万円以上	86	53.5	29.1	37.2	20.9	9.3	16.3	17.4	4.7	7.0	2.3	3.5	4.7	2.3	1.2

単位：%

10 その他

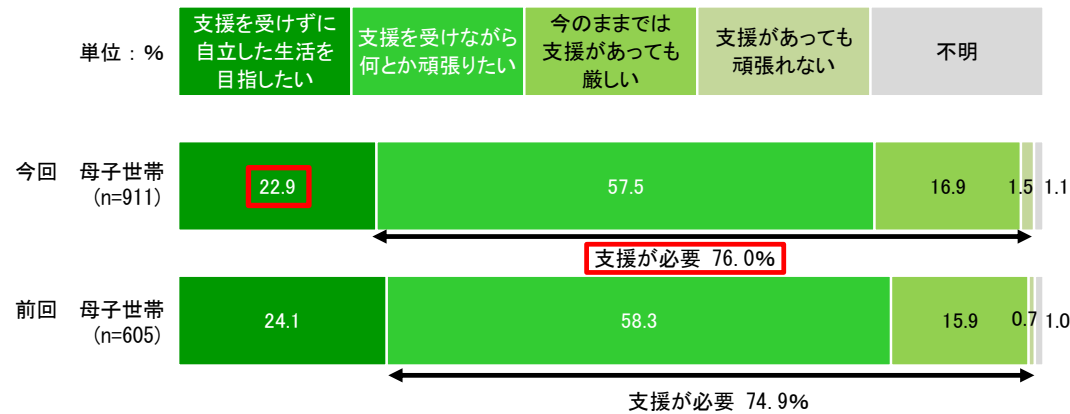
10-3 自立生活意識

■ ひとり親世帯調査

問 今後に関する、あなたの考えにあてはまるものをお選びください。(SA)

母子世帯で「支援を受けずに自立した生活を目指したい」は22.9%（父子世帯：26.8%）で、76.0%（父子世帯：70.7%）は支援を希望または必要としている。

- 生活総合満足度別でみると、「頑張っている」と回答した世帯においても65.2%は支援を希望または必要としており、「厳しい」と回答した世帯では84.9%にのぼる。また、「非常に厳しい」と回答した世帯では、「今のままでは支援があっても厳しい」が40.1%となっている。



		n	た支援を受けず に自立し	か支援を受け ながら何と	あ今のま までは支 援が	ない支 援があ っても 頑張 れ	不明	要 支 援 計
前回 母子世帯		605	24.1	58.3	15.9	0.7	1.0	74.9
全体		969	23.2	57.4	16.6	1.5	1.2	75.5
ひとり親 世帯種別	母子世帯	911	22.9	57.5	16.9	1.5	1.1	76.0
	父子世帯	41	26.8	61.0	9.8	-	2.4	70.7
	寡婦世帯	14	28.6	35.7	21.4	7.1	7.1	64.3
生活総合 満足度別	頑張っている計	457	32.8	61.9	3.3	-	2.0	65.2
	満足	80	52.5	45.0	-	-	2.5	45.0
	不十分だが頑張っている	377	28.6	65.5	4.0	-	1.9	69.5
	厳しい計	502	14.5	53.0	28.9	3.0	0.6	84.9
	やや厳しい	360	15.8	58.3	24.4	0.8	0.6	83.6
非常に厳しい	142	11.3	39.4	40.1	8.5	0.7	88.0	

単位：%

10 その他

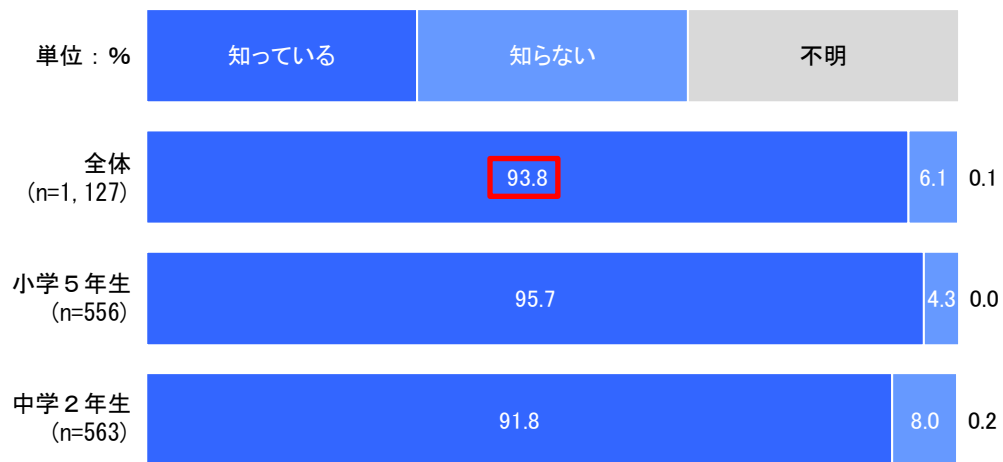
10-4 こども食堂の認知状況

■ 小中学生世帯調査

問 「こども食堂」は、地域のこども達が、無料又は低額で「食事」の提供を受け、コミュニケーションを図り、地域で安心して過ごすことのできる食堂ですが、あなたは「こども食堂」のことをご存じでしたか。（SA）

小中学生世帯の93.8%が「こども食堂」を認知している。

- 年齢別でみると、年代が高くなるほど「こども食堂」の認知度が増加している。



		n	知っている	知らない	不明
前回 全体		644	82.9	16.6	0.5
全体		1,127	93.8	6.1	0.1
年齢別	40歳未満	160	92.5	7.5	-
	40歳代	784	93.9	6.0	0.1
	50歳以上	177	94.4	5.6	-
こどもの学齢別	小学5年生	556	95.7	4.3	-
	中学2年生	563	91.8	8.0	0.2
世帯年収別	200万円未満	123	92.7	6.5	0.8
	200万円以上450万円未満	185	93.5	6.5	-
	450万円以上	672	94.9	5.1	-

単位：%

10 その他

10-5 こども食堂の利用意向

■ 小中学生世帯調査

問 「こども食堂」を今後（現に利用している場合は、今後も継続して）利用すると思いますか。（SA）

「こども食堂」の利用意向は「利用しないと思う」が48.2%で最も多い。小学5年生のいる世帯が45.9%に対し、中学2年生のいる世帯は50.3%となっており、4.4ポイント高くなっている。

- 「こども食堂」を「利用すると思う」は8.3%で、「どちらともいえない」は42.0%となっている。
- 世帯収入別でみると、「利用しないと思う」は年収が高くなるほど増加している。



		n	利用すると思う	どちらともいえない	利用しないと思う	不明
前回 全体		644	5.0	30.1	58.7	6.2
全体		1,127	8.3	42.0	48.2	1.6
年齢別	40歳未満	160	8.1	49.4	41.3	1.3
	40歳代	784	8.9	41.6	48.1	1.4
	50歳以上	177	5.6	38.4	53.7	2.3
こどもの学齢別	小学5年生	556	9.5	43.7	45.9	0.9
	中学2年生	563	6.9	40.5	50.3	2.3
世帯年収別	200万円未満	123	9.8	51.2	36.6	2.4
	200万円以上450万円未満	185	10.3	50.3	38.4	1.1
	450万円以上	672	8.2	37.6	52.7	1.5

単位：%

こどもの生活に関する実態調査報告書
概要版

令和8年2月

編集・発行 奈良県 地域創造部 こども・女性局
こども家庭課
〒630-8501 奈良市登大路町30
電話 0570-020-262

URL <https://www.pref.nara.lg.jp/n055/p087000.html>